

管理運営業務等の内容及び基準

【参考資料 1】 個別業務仕様書

〔設備管理業務関係〕

大阪府中央卸売市場
設備保守管理業務
仕様書

令和〇年〇月

大阪府中央卸売市場指定管理者

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

設備保守管理業務仕様書

1 業務委託の内容

- 1.1 業務名称 大阪府中央卸売市場設備保守管理業務
- 1.2 履行場所 茨木市宮島一丁目
- 1.3 履行期間 令和〇年4月1日から令和〇年3月31日まで

2 施設の概要

2.1 施設の概要

- (1) 敷地面積 201,351 m²
- (2) 建築面積 90,822 m²
- (3) 延床面積 134,982 m²
- (4) 主要施設概要

施設名称	延床面積 (m ²)	摘要
卸売場	35,302.50	青果卸売場 19,764.13 m ² (一部2階)
		水産卸売場 15,538.37 m ² (一部2階)
仲卸売場	17,800	青果卸売場 10,873.60 m ² (120店舗)
		水産卸売場 6,926.40 m ² (96店舗)
関連商品売場	1,271.55	青果棟 750.75 m ² 水産棟 520.80 m ²
冷蔵庫棟	8,986.77	地下1階、地上6階のF級(一部SF級)、貯蔵能力7,151t
西冷蔵庫	1,315.50	平屋建てのF級、C級 貯蔵能力1,970t
旧製氷棟	433.77	地上3階
高架下冷蔵庫・倉庫	6,613.54	冷蔵庫12室(F級2室、C級10室) 倉庫4室
管理棟	6,147.450	地下1階、地上7階
金融棟	513.72	コンビニエンスストア他
業務事務所	18,574.94	青果棟 2,3階
		水産棟 2,3,4階
旧バナナ加工施設	1,890.65	
加工施設	741.9	青果関係9室、水産関係9室、計18室
配送施設	515	18バース
燃料電池設備	446.4	燃料電池関連設備のうち府が所有する設備

3 総則

3.1 目的

大阪府中央卸売市場（以下「市場」という。）の敷地、建物及び構内施設等の設備保守管理が円滑かつ適正に行われるように必要事項を定め、もって施設が良好な環境の確保及び安全に使用されることを目的とする。

3.2 管理体制

受注者は、本仕様書に沿って計画的かつ適正に施設管理を行うとともに、設備保守管理の実務について十分な知識、経験及び技術を有する者によって行い、施設の利用者に対して安全のための管理体制を充分行うものとする。

3.3 書類の提出

受注者は、本業務の実施に当たり、本仕様書により必要な書類を発注者が指定する者（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。

3.4 関係法規等の遵守

受注者は、本業務の実施に当たり、仕様書及び関係法規を遵守するものとする。

3.5 業務の把握

受注者は、本業務が円滑かつ適正に行われるよう目的、内容及び業務手順等を充分理解するとともに、施設の実態状況を把握すること。

3.6 機密の保持

受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た市場の機密を自己のために使用し、又は第三者に漏洩しないこと。

3.7 周知

受注者は、本業務の実施に当たり、停電又は断水等により、市場の業務に支障をきたすと思われる作業については、作業内容及び作業日程等を施設管理責任者へ余裕をもって提出し承諾を得ること。

3.8 現況復旧

作業中、誤って器物を破損、又は汚損した場合は受注者の責任に於いて、速やかに現況に復すること。

3.9 作業用の電気等

作業に伴い必要となる電気、水道及びガス等の使用については、施設管理責任者と協議を行い、指示を受けること。

3.10 疑義

疑義の生じた事項については、施設管理責任者と協議の上、指示に従うこと。

3.11 業務責任者等の選任

(1) 受注者は、本業務に従事する者（以下「従事者」という。）の中から業務責任者1名及び副業務責任者1名を選任すること。

(2) 業務責任者が休暇等で常駐できないときは、副業務責任者がその職務を代行すること。
（ただし、市場開場日の昼間勤務のみ）

(3) 業務責任者及び副業務責任者は、他の従事者の管理及び各種作業での的確な指示をすること。

3.12 業務実施計画書

受注者は、本業務の実施体制、全体工程、従事者が有する資格等、必要事項をまとめた業務実施計画書を作成し、施設管理責任者に提出して承諾を得ること。なお、変更の必要が生じ、かつ、その内容が重要と判断される場合は変更計画書を施設管理責任者に提出し承諾を得ること。

3.13 作業計画書

受注者は、業務実施計画書に基づき、業務別に実施日程、作業内容、作業手順、作業範囲、作業責任者、作業者、安全管理等を具体的に定めた作業計画書を作成のうえ、施設管理責任者に提出し承諾を得ること。

また、市場の警備業務、清掃業務等の関係業者と相互に連絡及び協調して、業務を円滑に遂行するよう努める。

3.14 本業務の従事者

従事者は、業務の内容に精通し、かつ、習熟した者を配置すること。

(1) 関係法規に定める有資格者をもって、作業に従事させること。

(2) 配置する従事者の名簿を提出すること。

(3) 従事者は、常に会社名、氏名の確認できる名札を左胸部に付け、受注者の従事者であることを明瞭にすること。

(4) 従事者に相応しいよう、常に清潔を保たなければならない。

3.15 連絡体制

受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。

また、緊急時の呼び出しに対応できるよう（従事者の派遣）体制を整えること。

3.16 安全の確認

作業の開始に当たっては、作業内容及び作業場等の安全を確認のうえ作業を実施すること。

市場関係者の通行等に支障をきたす場所での作業については、安全対策および養生を行ったうえ作業を実施すること。

3.17 確認

作業が完了した時は、機器等が正常に作動するかを確認のうえ、施設管理責任者へ完了報告を行ったうえ、作業を終えること。

3.18 報告

業務責任者は、速やかに施設管理責任者へ次のとおり報告すること。

- (1) 通常における報告は、翌日の午前9時に所定の様式で行うこと。ただし、休場日等は翌日の午前9時に遅延なく行うこと。
- (2) 緊急事故等が発生した場合は、予め指定された連絡先に通報するとともに、後刻所定の報告書で報告すること。
- (3) 報告書には、必要に応じ写真及び資料を添付すること。

3.19 臨機の処置

業務責任者は、作業中に発見した不具合箇所等で早急に措置が必要と思われるものについては、速やかに施設管理責任者へ報告し、指示を受けること。

3.20 緊急時の対処

停電、断水、浸水、漏水その他の事故が発生した場合は、事故被害、事故範囲を最小限に止められるように処置するとともに、事故発生を施設管理責任者等（発注者の職員）に連絡すること。

また、応援が必要な場合は、連絡体制表により緊急呼び出しを行うこと。

3.21 検査

受注者は一業務が完了した場合、報告書を作成し検査を受けること。

3.22 用語の定義

本仕様書において、次の(1)～(7)に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めによる。

- (1) 建築物：建築基準法第2条第1項で規定する、屋根、柱、壁、門、塀および建築設備をいう。
- (2) 施設管理：建築物、諸施設、外構及び植栽等の機能関連業務の実施を効率的に図るための維持管理活動をいう。
- (3) 保全：施設の機能の維持及び耐久性の確保を行う点検、保守、運転、保安、清掃及び修理をいう。
- (4) 点検：測定器具の使用または目視などにより、建築物の機能状態及び、損耗の程度を調査し、その良否を判断することをいい、日常点検と定期点検がある。
 - ① 日常点検：視覚、聴音、触接等の簡易な方法により、巡回しながら日常的に行う点検をいう。
 - ② 定期点検：点検周期が比較的長く、半年以上のものをいう。ただし、日常点検の困難なものは半年未満でも定期点検する場合がある。
- (5) 保守：点検結果に基づき建築物等の機能回復又は危険防止のために行う消耗部品の取替え、注油、塗装その他これらに類する軽微な作業をいう。
- (6) 運転・監視：施設運営条件に基づき、建築設備を稼働させ、その状況を監視し、制御すること及び記録することをいう。
- (7) 修繕：修繕（建築物等の損耗部分を当初の機能に近づける措置）のうち軽微なものをいう。

3.23 負担区分

(1) 発注者負担

- ① 本業務に必要な中央監視室等
- ② 本業務に必要な光熱水費

(2) 受注者負担

- ① 作業服一式
- ② 必要な工具、計測器一式
- ③ 事務用品、消耗品、報告書類一式
- ④ その他必要とされるもの一式

3.24 グリーン調達への取組

- (1) 施設管理において使用する物品が「大阪府グリーン調達方針」における調達推進物品に該当する場合は、判断の基準を満たしている物品が使用されていること。
- (2) 毎月、空気調和設備、受変電設備、制御設備および給排水衛生設備等の稼動状況を集計し、施設管理責任者に提出すること。また、前月比又は前年同月比で著しく増加した場合は、その原因及び対応策について提案を行うこと。
- (3) グリーン調達を理由として、物品調達総量を増やすことにならないように留意する必要があることから、上記(1)の規定は、今後調達（買い替えを含む）を行う物品等について適用する

ものであり、現在使用している物品等の買い替えをもとめるものではない。

4 本業務の適用範囲

4.1 業務の内容

- (1) 設備運転監視・点検保守業務
 - ①各種設備機器の運転・監視
 - ②各種設備機器の日常点検（運転と日常点検は一体的に行う。）
- (2) 日常点検・保守業務
 - ①管理上必要な日常点検
 - ②管理上必要な日常保守（点検と保守は一体的に行う。）
- (3) 定期点検・保守業務
- (4) 法令に基づく定期点検
- (5) 建築物環境衛生管理業務
 - ①建築物の衛生的環境の確保に関する法律（以下「ビル管法」という。）による定期点検
- (6) 修繕業務（大規模修繕は除く）
 - ①各種設備機器類の部品交換等点検は、定期点検に含む
 - ②排水管等の詰まりや水栓類のパッキン取替等軽微な修繕
 - ③執務室出入口扉、共用部出入口扉の点検調整及び軽微な修繕
- (7) その他
 - ①工作物設置承認にかかる審査補助

4.2 対象外業務

次に掲げる業務は、本業務の対象外とする。ただし、設備管理業務に伴う連絡これを行うものとする。

- (1) 低温加工棟及び新旧バナナ加工施設の冷凍機設備に関する定期点検及び日常管理運転業務
- (2) 低温卸売施設の冷凍機設備に関する定期点検及び日常管理運転業務
- (3) 共用部以外の照明設備の管理業務
- (4) テナント設置の工作物等の管理業務
- (5) 電話設備の管理業務
- (6) エレベーターの保守管理及び法定定期点検整備
- (7) 消防用設備法定定期点検
- (8) 特定建築物等調査業務及び建築設備定期検査業務
- (9) 汚水及び雑排水槽の点検清掃に伴う汚泥（廃棄物）の処理
- (10) ビル管法にかかる清掃及びねずみ等の防除業務
- (11) トイレ内男子小便器自動洗浄用専用リチウム電池の取替作業
- (12) 産業廃棄物（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第2条第1項をいう。）の場外搬出処分。
- (13) 臨時に行う点検等についてやむを得ないと認めたもの。
- (14) 燃料電池設備の運用及び保守管理、定期点検業務（府所有設備除く）
- (15) 冷凍冷蔵設備に関するフロン排出抑制法に伴う定期点検業務

5 設備運転監視・各種点検保守業務

5.1 目的

安全で効率の良い運転操作・監視を行い、機器の性能が充分発揮されるよう機能及び劣化の状態を調べ、必要とする機能を維持する。また、事故の防止に努めることを目的とする。

5.2 業務管理体制

- (1) 従事者は、中央監視室に配置する者の全員が、本業務に必要な知識・経験及び技能を有していること。
- (2) 従事者のうち、次の資格を有する者を配置すること。
 - ① 電気事業法第43条に規定する「第2種電気主任技術者」（以下「電気主任技術者」という。）1名。
 - ② 建築物における衛生的環境の確保に関する法律第6条に規定する「建築物環境衛生管理技術者」1名。
- (3) 上記(2)①により選任する電気主任技術者にあつては、自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督に係る業務の受注者の従業員であり、市場に常時勤務すること。

なお、発注者は、下記にあげる事項すべてを約するものとする。

- ① 施設管理責任者等は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用の保安を確保するに当たり、電気主任技術者として選任する者の意見を尊重すること。
- ② 自家用電気工作物の工事、維持及び運用に従事する者は、電気主任技術者として選任する者がその保安のためにする指示に従うこと。
- ③ 電気主任技術者として選任する者は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督の責務を誠実にを行うこと。
- (4) 電気主任技術者が病気その他やむを得ない事情により不在となる場合は、その業務の代行を行う者を発注者、受注者協議の上あらかじめ指名しておくものとする。
- (5) 変圧器、電力用コンデンサ、計器用変圧器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器、中性点抵抗器、避雷器及びOFケーブルが「ポリ塩化ビフェニルを含有する絶縁油を使用する電気工作物等の使用及び廃止の状況の把握並びに適正な管理に関する標準実施要領（内規）」に掲げる高濃度ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物に該当するかどうかの確認を行い、その結果について報告すること。

5.3 勤務体制および管理業務時間

(1) 勤務日（1年間当たりとする）

- ① 市場開場日 ○日
- ② 市場休場日 ○日

※市場開場日及び市場休場日は、大阪府中央卸売市場の臨時休開場日カレンダーによる。

※大阪府中央卸売市場のホームページ

<https://www.pref.osaka.lg.jp/soshikikarasagasu/fuichiba/index.html>

(2) 勤務時間及び配置要員は下記のとおりとする。

ただし、この員数を上回することは妨げないものとし、臨時開場日及び業務遂行に支障のない日については、円滑な運用を確保できる場合はこの限りではない。

【中央市場勤務】

- | | | |
|----------|---------------|----|
| ① 開場日の昼間 | : 午前9時～午後6時まで | 6名 |
| ② 土曜日の昼間 | : 午前9時～午後6時まで | 5名 |
| ③ 休場日の昼間 | : 午前9時～午後6時まで | 2名 |
| ④ 夜間 | : 午後6時～午前9時まで | 2名 |

【冷蔵庫棟勤務】

- | | | |
|----------|---------------|----|
| ① 開場日の昼間 | : 午前9時～午後6時まで | 3名 |
| ② 休場日の昼間 | : 午前9時～午後6時まで | 2名 |
| ③ 夜間 | : 午後6時～午前9時まで | 2名 |

なお、定期点検・保守業務については、上記要員以外の者が行うこと。ただし、常駐要員が時間外に行う場合も可とする。

5.4 業務の内容

- (1) 各設備の運転操作は、操作チェックリストを準備し、運転操作が安全に行えるよう操作手順を明確にすること。
- (2) 設備運転操作を行う場合は、設備機器の運転・停止の状態を確認し、順次操作を進めること。
- (3) 従事者は、常に系統及び負荷の状態を確実に把握し、各種計器類の指示表示の変化を監視し、異常の早期発見に努める。
- (4) 毎月末に、課金メーター（電気・上水道・冷却水・ガス）の使用量について、データーの集計を行い、提出すること。
- (5) 電気事業法による自家用電気工作物の維持及び運用についての保安規則、労働安全衛生法等関係法規を遵守して、適正にその点検保守業務を行うものとする。
- (6) 停電等の作業は、充分余裕をもって施設管理責任者への連絡を行い、復旧後は完全に元の状態になっていることを確認する。
- (7) 電気室・機械室等の設備室は、整理整頓及び掃き掃除程度の清掃を行うこと。
- (8) 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課保全指導室監修「建築保全業務共通仕様書」（令和5年版）に基づき、点検保守業務を実施すること。

5.5 業務の記録・報告等

次の業務記録等を作成し、施設管理責任者に報告等を行うこと。

- ① 業務日誌・報告書

② 検針記録

- ③ 点検保守業務の記録および故障箇所・要修理箇所、法令定期点検の結果報告書。
また、必要に応じ劣化状況を示す写真及び図面を提出すること。

5.6 日常点検・保守業務の内容

- (1) 電気設備 (別表1による)
(2) 機械設備 (別表2による)
(3) 防災設備 (別表3による)

5.7 定期点検・保守業務の内容

- (1) 電気設備 (別表4による)
(2) 機械設備 (別表5による)
(3) 冷凍冷蔵設備・空調設備 (別表6による) ※フロン排出抑制法に基づく対象機器
(4) 燃料電池設備 (別表7による)

5.8 設備機器リスト

- (1) 電気設備 (別表9による)
(2) 機械設備 (別表10による)
(3) 防災設備 (別表11による)
(4) 冷凍冷蔵設備・空調設備 (別表12による) ※フロン排出抑制法に基づく対象機器
(5) 燃料電池設備 (別表13による)

6 法令に基づく定期点検

6.1 点検業務の内容

法定点検名		点 検 内 容	点検回数
1	受変電設備点検業務	■電気設備総合点検 (特高・高圧受電設備、燃料電池設備)	1 回/年

6.2 業務の記録・報告等

5.5 に準ずる。

7 建築物環境衛生管理業務

7.1 目的

市場施設を快適で衛生的な環境の確保を図り、ビル管法を遵守することを目的とする。

7.2 建築物環境衛生管理業務体制

建築物環境衛生管理技術者は、ビル管法に従い環境衛生の維持管理に関する監督を行い、衛生的環境の確保に努める。

7.3 建築物環境衛生管理業務

測定項目等はビル管法のとおりとする。

環境衛生業務区分		点検・測定等内容	点検回数
1	空気環境測定・照度測定	■測定ポイント：7P（施設管理責任者が指定する箇所）	6 回/年
2	飲料水水質検査	■全項目（16 項目） ■省略不可項目（11 項目）+消毒副生物（12 項目） ※管理棟系統及び全体系統それぞれ 2 検体ずつ ■残留塩素測定	1 回/年 1 回/年 1 回/週
3	貯水槽の清掃	■上水：受水槽（管理棟系統 5 m ³ ） 1 基 2 槽 受水槽（全体系統 450 m ³ ） 2 基 高架水槽（全体系統 80 m ³ ） 2 基 ■工水：高架水槽（管理棟系統 4 m ³ ） 1 基 受水槽（全体系統 800 m ³ ） 1 基 高架水槽（全体系統 100 m ³ ） 2 基 ※水張り終了後、上水は水質検査を行うこと。	1 回/年
4	排水槽の清掃	■雑排水槽（22.5 m ³ ） ■汚水槽（5 m ³ ）	2 回/年
5	下水排水水質検査	■全項目（24 項目） 5 検体 ■簡易項目検査（5 項目） 5 検体	1 回/年 11 回/年

6	各種エアークフィルターの洗浄	※対象機器については【別表 8】参照	5 回/年
---	----------------	--------------------	-------

7.4 業務の記録・報告等

5.5 に準ずる。

8 修繕業務（4.1(6)）の交換部品等（本契約に含まれるもの）は、以下のものとする。

- ・モーター駆動用Vベルト 1 式
- ・便所用ピストンバルブ・操作ハンドル（配管、本体部品は除く）及びパッキン類 1 式
- ・電気設備の内、共用部のコンセント・スイッチ類・管球類（照明器具は除く） 1 式
- ・既設鉄扉用ドアクローザー（増設分及び特殊な扉は除く） 5 台／年
- ・高架下冷蔵庫用 丸ベル・ブザー 1 2 個／年、引き紐（クレモナロープ） 1 0 本／年

但し、個数限定のものはこれを超えた場合は、別途見積とする。

9 その他

本仕様書は、一定の基準を示すものであり、記載無き事項でも専門家として必要とされる軽微な作業については、金額範囲内において実施すること。また、市場の性格上、休場日等に点検（法令定期点検ほか）を行う必要があるものは、点検に必要な勤務体制をとること。その他疑義の生じた事項については、施設管理責任者と協議の上、指示に従うこと。

【別表1】

日常点検及び保守業務の内容（電気設備）

[illegible]

[illegible]

【別表2】

日常点検及び保守業務の内容（機械設備）

機械設備区分	点検及び保守項目	点検及び保守の主要内容	日常点検周期		
			日	週	月
1. 水槽設備	①各受水槽 ②各高架水槽	①外観点検 ②作動確認、調整（警報設備、制御装置、ボール タップ等）	年 6 回		
2. ポンプ・配管 設備	①各揚水ポンプ ②各排水ポンプ ③各空調ポンプ	①外観点検 ②作動試験 ③作動時の異音、異常振動の点検 ④各計器の指示値確認 ⑤フート弁、チャッキ弁の作動確認 ⑥グラントよりの滴下水量の適否 ⑦排水状況の確認	○ ○		○ ○ ○ ○ ○
3. 給湯設備	①電気温水器 ②湯沸器	①外観点検 ②各計器の指示値確認、記録			○ ○
4. 衛生器具設備	①洗面器 ②大、小便器等 ③水栓類	①外観点検 ②作動確認、調整	随時		
5. 各排水槽	①汚水槽 ②雑排水槽	①外観点検（密閉状態、害虫、浮遊物、沈殿物等） ②作動確認（制御装置、警報装置）			○ ○
6. 空調設備	①個別空調エアコン	①不具合時の調整（一時対応）	随時		
7. 冷却塔設備	①冷蔵庫用（水産仲卸） ②高架下冷蔵庫用 ③西冷蔵庫用 ④冷蔵庫棟用 ⑤S F 級用	①外観点検 ②ボールタップ点検 ④ギヤモーターの油量の確認 ⑤ファン、Vベルトの点検 ⑥各計器の指示値確認、記録	○ ○		○ ○ ○ ○
8. 給排気ファン	①各給排気ファン	①外観点検 ②各計器の指示値確認、記録 ③ファン、Vベルトの点検、整備（Vベルトのみ） ④キャンバス部の破損点検	年 2 回		
9. 冷蔵庫棟 冷蔵設備	①各冷蔵庫温度管理 ②各機器運転管理	①外観点検 ②自動運転機器の指示値確認、記録	○ ○		
10. 高架下棟 冷蔵設備	①各冷蔵庫温度管理 ②各機器運転管理	①外観点検 ②自動運転機器の指示値確認、記録	○ ○		
11. 西冷蔵庫 冷蔵設備	①各冷蔵庫温度管理 ②各機器運転管理	①外観点検 ②自動運転機器の指示値確認、記録	○ ○		
12. 冷蔵設備共通	①ガス漏れ検査 ②絶縁測定	①冷媒減少機器のガス漏れ検査 ②各動力絶縁測定	随時		
13. その他		①水産仲卸店舗の冷凍機までの冷却水の異常時 の応急処置及び指導調整 ②不具合・苦情処理対応、報告、連絡、調整	随時		
特記事項					

【別表3】

日常点検及び保守業務の内容（防災設備）

消防設備区分	点検及び保守項目	点検及び保守の主要内容	日常点検周期		
			日	週	月
1. 自動火災報知設備	①主受信機 (副受信機：警備室)	①受信機の各種スイッチの定位置の確認 ②監視モニターの状態・異常の有無の確認 ③発報時の現場点検・処置と発報原因の調査	○		
			○		
			随時		
2. 誘導灯設備		①不点灯の球替え	随時		
3. 非常警報設備	①非常放送親機 (子機：警備室)	①各種スイッチの定位置の確認	年2回		
4. 非常電話設備	①受信機	①各種スイッチの定位置の確認 ②電源表示灯の点灯確認 ③呼出（火災発生）時の応答・処置	○		
			○		
			随時		
5. 防火設備	①防火戸・防火ダンパー等 ②排煙装置	①作動発報時の現場点検・処置と発報原因の調査	随時		
6. 屋内消火栓設備 屋外消火栓設備		①表示灯の球替え	随時		
7. スプリンクラー設備	①起動装置 ②散水ヘッド	①圧力チャンバーの確認、加圧調整 ②ヘッド破損事故の現場一次対応		○	
			随時		

備考：法定点検は6ヶ月ごとに行うため上記以外、設備の月例点検等は含まない。

【別表4】

定期点検及び保守業務の内容（電気設備）

点検・保守項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 特高受変電設備、幹線配電設備点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式	1式	1回/年
2. 配電設備（電気室）点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式 ①青果棟第1電気室 ②青果棟第2電気室 ③青果棟第3電気室 ④水産棟第1電気室 ⑤水産棟第2電気室 ⑥冷蔵庫棟電気室（6F・6Fcub） ⑦管理棟 ⑧加工施設 ⑨燃料電池設備（府資産以外は対象外）	1式	1回/年
3. 屋外キュービクル点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式	1式	1回/年
4. 非常用発電設備点検	電気保安規程に定める点検測定・試験・清掃一式 年次点検（C点検） ※消耗部品交換含む 実負荷試験	1式	1回/年
5. 負荷設備絶縁測定	高所×42面、電灯×568面、動力×296面	1式	1回/年
6. 中央監視盤設備点検（管理棟）	監視制御項目の動作確認、データ点検、ネットワーク点検一式 FSU（サーバ）×1台、HMU（監視端末）×4台、BMS（課金サーバ）×1台 インテリジェントコントローラ×1台、ノート型PC×2台、モニター×5台、 プリンタ×3台、プサユニット×2台、RS盤×8面	1式	2回/年
6－2. HDDレコーダ点検	自蔵計器類及び配線、コネクタ、表示灯の確認 操作パネルの動作確認 HDDの機能及び映像出力の確認 電圧、各端子の点検及びファン、フィルター各部清掃	1式	1回/年
6－3. 水晶親時計点検	自蔵計器類及び表示灯の確認 電圧、ケーブル、コネクタ、端子の点検 メモリ電池の取替（取替時期に該当する場合） 子時計への同期信号確認（各系統代表1箇所） ファン、フィルター各部の清掃	1式	1回/年
6－4. 工業用ガス漏れ警報設備点検	電圧、端子、表示灯の確認 増幅ユニット、警報、制御接点、ヒーター電流の正常動作確認 標準ガス作成、センサ接触により濃度基準値内で作動試験 警報発報時の応答速度確認 各部清掃（受信機、検知器）	1式	1回/年
7. 計量用設備点検校正	全点（計量個数：1685個/6ブロック分割） データチェック・確認・調整 ■グループ1-1 水産棟・水産高所・バナナ加工場・一般加工場・ 配送バース・高架下棟 ■グループ1-2 青果棟・青果高所・高架下棟 ■グループ2 水仲店舗A・水仲店舗B ■グループ3 管理棟・食品検査所・金融棟・冷蔵庫棟・製氷棟・ 中間処理場・高架下詰所・青仲店舗C ■グループ4 青仲店舗A・青仲店舗B ■グループ5 仲卸2階事務所・回廊・仲卸M2階機械室	1式	2回/年
8. 電力監視制御設備点検	中央監視操作卓の点検一式（PLC1盤、UPS装置、モニター、プリンタ）	1式	1回/年
9. 中央監視盤設備点検（冷蔵庫棟）	・セントラルシステム部点検 デスクトップクライアント用PC×3台、液晶カラーディスプレイ27型×2台 液晶カラーディスプレイ50型×1台、アプリケーションサーバー（ADX）×1台 カラーレーザープリンタ×1台、スイッチングハブ×1台 無停電電源装置（SMU—HG202BB11—S）×1台 ・ローカルシステム部点検 スーパーハイブリッドネットワークエンジン（M4-SNE10501-0）×2台 入出力モジュール×1式	1式	1回/年

【別表5】

定期点検及び保守業務の内容（機械設備）

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 空調機点検整備	点検整備：シーズンイン時（冷・暖房） ①水産（仲卸）棟・青果（仲卸）棟エアコン ②管理棟個別空調エアコン ③管理棟1階、3階事務所ロスナイ ④冷蔵庫棟エアコン ⑤製氷棟エアコン ⑥水産仲卸売場通路エアコン（冷房のみ） ⑦守衛室エアコン	12台 41台 4台 2台 1台 26台 3台	2回/年 2回/年 2回/年 2回/年 2回/年 1回/年 2回/年
2. 給排気ファン点検整備	点検整備 ①青果棟 ②青果仲卸棟 ③水産棟 ④水産仲卸棟 ⑤管理棟系統 ⑥冷蔵庫棟系統 ⑦高架下棟系統	19台 14台 18台 10台 13台 12台 10台	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
3. 冷蔵庫用冷凍装置点検	各冷凍機の点検整備及び自動制御装置の点検並びに庫内監禁 警報・非常照明の点検 ②冷蔵庫棟系統 ③高架下棟系統（SE含む） ④西冷蔵庫系統 ⑤自動制御装置点検（メタス）（冷NCC） ⑥庫内監禁警報×（冷）11ヶ所、（高）15ヶ所、（西冷）4ヶ所 ⑦非常照明×（冷）31灯、（高）16灯、（西冷）16灯	12台 26台 4台 1式 1式 1式	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年 4回/年 4回/年
4. 冷蔵庫用冷却塔清掃整備	点検・清掃・水槽水入替え、附属装置の点検 ①冷蔵庫棟系統 150USRT×2, 60USRT ②高架下棟系統 150USRT ③水産棟仲卸系統 100USRT×3, 80USRT×3 ④西冷蔵庫系統 50RT, 30RT	3台 3台 6台 2台	10回/年 10回/年 8回/年 10回/年
5. 冷蔵庫用冷却水ポンプ点検	点検整備 ①冷蔵庫棟系統 3.7KW×3台、2.2KW×7台、1.5KW×5台 ②高架下系統 30KW×2台 ③水産棟仲卸系統 15KW×3台、11KW×3台 ④西冷蔵庫系統 2.2KW×2台、3.7KW×1台	15台 2台 6台 3台	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
6. 冷却水系統薬品洗浄 及び付帯業務	①水産仲卸系統 薬品洗浄及びフィルターの清掃調整 ②高架下棟系統 薬品洗浄及びストレーナー清掃 （ストレーナー開放整備含む） ③西冷蔵庫系統 薬品洗浄 ④冷蔵庫棟（西系統）（東系統）・S F 系統 薬品洗浄	2系統 1系統 2系統 3系統	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
7. 高架下冷蔵庫内冷却器維持管理	デフロスト制御装置の点検除霜		
	①S10 (F級) 北系統 UC301～303	3台	12回/年
	②S10 (F級) 南系統 UC304～306	3台	6回/年
	③S11 (F級) 北系統 UC401～403	3台	12回/年
	④S11 (F級) 南系統 UC404～406	3台	6回/年
	⑤S7 (C級) 北系統 UC801～805	5台	3回/年
	⑥S7 (C級) 南系統 UC806～810	5台	1回/年
	⑦S8 (C級) 北系統 UC101～103	3台	4回/年
	⑧S8 (C級) 南系統 UC104～106	3台	2回/年
	⑨S16 (C級) 北系統 UC1001～1005	5台	2回/年
	⑩S16 (C級) 南系統 UC1006～1010	5台	3回/年
	⑫冷蔵庫棟 (SF級) UC1～2	2台	2回/年
	⑬冷蔵庫棟 1階 UC1-1, 1-2	2台	2回/年
	⑭冷蔵庫棟 2階 UC2-1, 2-2	2台	2回/年
	⑮冷蔵庫棟 3階 UC3-11, 3-12, 3-21, 3-22	4台	2回/年
	⑯冷蔵庫棟 4階 UC4-11, 4-12	2台	2回/年
	⑰冷蔵庫棟 5階 UC5-11, 5-12	2台	2回/年
	⑱冷蔵庫棟 1階前室 UC1-31, 1-32	2台	4回/年
	⑲冷蔵庫棟 2階前室 UC2-31, 2-32	2台	4回/年
	⑳西冷蔵庫 (F級) UC1, 2	2台	4回/年
	㉑西冷蔵庫 (C級) UC1, 2	2台	4回/年
	各冷却器の着氷除去緊急対応作業	—	必要時
8. 高架下S-3・S-17 冷却器清掃	①S-3 冷却器 UC-V1200H ②S-17 冷却器 UC-V900H	4台 6台	1回/年
9. デフロストタンク清掃	①No. 1 (No. 1機械室内) 12.0m ³ (FRP製) ②No. 2 (No. 3機械室内) 12.0m ³ (FRP製) ④No. 4 (No. 5機械室内) 12.0m ³ (FRP製) ⑤No. 5 (No. 6機械室内) 12.0m ³	4槽	1回/年
10. 冷凍機凝縮器の整備及び 同冷却水チューブの清掃	①高架下棟系統 吸湿剤取替含む ②西冷蔵庫系統 吸湿剤取替含む (C1級)	25台 4台	1回/年 1回/年
11. 各種ポンプ点検	点検整備 ①市場全体用各ポンプ (冷蔵庫棟) ②管理棟 a. 揚水 b. 排水 ③冷蔵庫棟地下 湧水排水ポンプ	9台 2台 4台 2台	1回/年 1回/年 1回/年 1回/年
12. 簡易リフト点検	西冷蔵庫 F級×2基、C3級×1基	3基	1回/年
13. オートドア点検	①冷蔵庫棟 1階 ～ 5階 ②高架下棟 S-3 ～ S-17 ③西冷蔵庫 1階	11台 12台 4台	2回/年

【別表6】

定期点検及び保守業務の内容（冷凍冷蔵設備、空調設備）

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 冷凍冷蔵設備点検整備 （フロン排出抑制法）	点検整備（簡易点検）		
	①冷蔵庫棟	12台	4回/年
	③高架下棟冷蔵庫（S E含む）	26台	4回/年
	④西冷蔵庫	4台	4回/年
2. 個別空調エアコン点検整備 （フロン排出抑制法）	点検整備（簡易点検）		
	①管理棟	40台	4回/年
	②青果棟	1台	4回/年
	③青果仲卸棟	5台	4回/年
	③水産棟	2台	4回/年
	④水産仲卸棟	30台	4回/年
	⑤冷蔵庫棟2台、製氷棟1台	3台	4回/年

【別表7】

定期点検及び保守業務の内容（燃料電池設備）

定期点検項目	点検及び保守の主要内容	台数	周期
1. 燃料電池設備	点検整備（法定点検 年／1回）		
	① U P M系統	1系統	12回/年
	② I O M系統	1系統	12回/年
	③ 冷蔵庫系統	1系統	12回/年

【別表8】

環境衛生管理業務 エアークフィルターク洗浄

設置場所	階	対象機器	台数	回数
管理棟	BF	電気室系統エアコン	2	5回
	1F	特高室系統エアコン	3	5回
		中央監視室エアコン	4	5回
		OGFA宿直室エアコン	1	5回
		食品検査所系統エアコン	15	5回
		食品検査所男子宿直室エアコン	1	5回
		食品検査所女子宿直室エアコン	1	5回
		ホール系統エアコン	4	5回
	2F	テナント系統エアコン	5	5回
	3F	事務所系統エアコン	10	5回
	4F	会議室及び事務所系統エアコン	9	5回
	5F	テナント系統エアコン	4	5回
	6F	会議室及び交換機室系統エアコン	5	5回
	7F	展望室及び会議室系統エアコン	12	5回
守衛室	1F	守衛室エアコン	4	5回
青果仲卸棟	1F	Aブロック東側休憩所エアコン	1	5回
		Bブロック東側休憩所エアコン	1	5回
		Bブロック西側休憩所エアコン	1	5回
	2F	休憩所エアコン	4	5回
青果棟	2F	蓄電池室エアコン	1	5回
水産仲卸棟	1F	Aブロック東側休憩所エアコン	1	5回
		仲卸通路売場スポットエアコン	26	3回
	2F	休憩所エアコン	3	5回
水産棟	1F	A 2コア府分室エアコン	1	5回
	4F	A 2コア宿直室エアコン	1	5回
冷蔵庫棟	2F	宿直室室内機	1	5回
	6F	監視室室内機	2	5回
製氷棟	1F	多目的スペース	2	5回

【別表-9】

設備機器リスト(電気設備)

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
青果棟・青果卸売棟	動力設備	1階～2階	シャッター	0.75kW×31 2.2kW×2	東洋シャッター		33	防風用	老朽化により不動(一部を除く)
青果棟	受変電設備	2階A1コア第1電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2016	1		2017年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	4		※2021年3月 高圧配線引込箇所変更
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ 3W 6.6kV/210V モールド 1500kVA	三菱電機	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ 4W 6.6kV/182-105V モールド 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	〃	〃	5		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 600A 3PST	〃	〃	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		※2021年3月 RS盤エラーにより1台切離
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 2500A×2、3P 3200A×1	〃	〃	3		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	53.2kvar×2、213kvar×2	〃	〃	4		※2021年3月 RS盤エラーにより1台切離(213kvar)
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 300/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 5000/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	3		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
青果棟	受変電設備	2階A2コア第2電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2016	1		2016年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	4		
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ 3W 6.6kV/210V モールド 1500kVA	ダイヘン	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ 4W 6.6kV/182-105V モールド 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	2015	4		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 600A 3PST	〃	〃	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 2500A×2、3P 3200A×1	〃	〃	3		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	53.2kvar×2、213kvar×2	ニチコン	〃	4		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 300/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 5000/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	3		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
青果棟	受変電設備	2階A4コア第3電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2013	1		2014年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	4		
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ 3W 6.6kV/210V 油入 1500kVA	愛知電機	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ 4W 6.6kV/182-105V 油入 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	〃	5		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 600A 3PST	〃	〃	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 3200A	〃	2015	2		※ 2016年3月 非常用発電機改修に伴い増設
〃	〃	〃	進相コンデンサー	53.2kvar×2、213kvar×2	指月電機製作所	2013	4		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 300/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	3		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 5000/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
青果棟	幹線設備	1階(C-1系統) 仲卸A系統	動力用バスダクト	2500A	共同カイテック	2017	1	更新 青果第1電気室C-1系統	2017年3月 バスダクト(2500A)へ増強
〃	〃	1階(M-1系統) 旧仲卸A系統	動力用バスダクト	1000A	共同カイテック	1996	1	増強 M-1	1996年 バスダクト(1000A)増設 ※増強により切離(未使用)
〃	〃	1階(C-1-2系統) 卸A系統	動力用バスダクト	1000A	住友電設		1		
〃	〃	1階(A-11系統) 卸A系統	電灯用バスダクト	1200A	住友電設		1		
〃	〃	1階(A-12系統) 仲卸A系統	電灯用バスダクト	1600A	住友電設		1		
〃	〃	1階(C-2系統) 仲卸B系統	動力用バスダクト	2500A	共同カイテック	2016	1	青果棟第2電気室 C-2系統	2016年3月 バスダクト(2500A)増強
〃	〃	1階(M-1系統) 旧仲卸B系統	動力用バスダクト	1000A	共同カイテック	1996	1	増強 M-1	1996年 バスダクト(1000A)増設 ※増強により切離(未使用)
〃	〃	1階(C-2-2系統) 卸B系統	動力用バスダクト	1200A	共同カイテック	2016	1		
〃	〃	1階(A-21系統) 卸B系統	電灯用バスダクト	1200A	住友電設		1		
〃	〃	1階(A-22系統) 仲卸B系統	電灯用バスダクト	1600A	住友電設		1		
〃	〃	1階(C-3系統) 卸・仲卸C系統	動力用バスダクト	2500A	共同カイテック	2019	1	青果棟第3電気室 C-3系統	2019年3月 バスダクト(2500A)増強
〃	〃	1階(M-1系統) 旧仲卸C系統	動力用バスダクト	1000A	共同カイテック	1996	1	増強 M-1	1996年 バスダクト(1000A)増設 ※増強により切離(未使用)
〃	〃	1階(C-3-3系統) 旧卸C系統	動力用バスダクト	1000A			1		
〃	〃	1階(A-31系統) 卸C系統	電灯用バスダクト	1500A	住友電設		1		
〃	〃	1階(A-32系統) 仲卸C系統	電灯用バスダクト	1500A	住友電設		1		
青果棟	幹線設備	1階(Aブロック・Bブロック・Cブロック)	店舗用電灯分電盤			1993			1993年 容量アップ
〃	〃	1階(Aブロック・Bブロック・Cブロック)	店舗用動力分電盤		ハナソニック	2017		Aブロック(2017年改修)・Bブロック(2016年改修)・Cブロック(2019年改修)	1995年、1996年容量アップ 2017年 主幹75Aへ増強
〃	〃	2階	店舗事務所用電灯分電盤						
〃	〃	2階	店舗事務所用動力分電盤						
青果棟	予備電源設備	2階A3コア	整流器	型式TR-SNTF10300 製造番号60013685、60013686	GSユアサ	2018	1	青果、水産棟非常照明用	1991年 一部取替改修 2019年2月更新
〃	〃	2階A3コア	鉛蓄電池	SNSX-3000 52セル 3000Ah	GSユアサ	2018	1	〃	1991年 蓄電池取替 2019年2月更新
青果棟	自動火災報知設備		感知器						1997年 感知器失効に伴う取替
〃	防火戸制御設備	3階通路	中継器		能美防災	2012	1	更新	2013年 操作盤から中継器に変更
青果棟	放送設備	各階	スピーカー		松下通信				

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
青果棟	インターホン設備		子機						
〃	テレビ共聴設備		アンテナ、端子						
青果棟	時計設備	1階卸売場	子時計	両面吊下形700Φ照光式	SEIKO	2023	4		2023年更新
		1階近郷売場	〃	片面壁掛形700Φ	松下通信		2		近郷売場西未改修、近郷売場東電池式時計
〃	〃	2階コア	〃	片面壁掛形700Φ	松下通信／SEIKO		7		A1東A2西A3東A4西 2024年更新、A4東のみ未改修
青果棟	昇降機設備	A1コア	乗用エレベーター	P-9-CO-60-3T 7.5Kw 交流ギヤー	三精テック/ロシース	2009	1		2009年 改修
〃	〃	A2コア	〃		三菱電機	2014	1		2014年 改修
〃	〃	A3コア	〃		〃		1		〃
〃	〃	A4コア	〃	P-9-CO-60-3T 7.5Kw 交流ギヤー	三精テック/ロシース	2010	1		2011年2月 改修
青果棟	昇降機設備	A1コア	荷物用エレベーター	F-4500-2U-30 交流2段	東芝エレベーター	2009	2		2009年 改修
〃	〃	A2コア	〃	〃	〃	2012	2		2012年 改修
〃	〃	A3コア	〃	〃	〃	2010	2		2010年 改修
〃	〃	A4コア	〃	VF6H-F2700-2U-30-Q-2F 交流可変	日本エレベーター製造	2018	2		2019年2月 改修
水産棟	動力設備	1～2階	シャッター	1.5kW×15 2.25kW×4 0.4kW×8	東洋シャッター		27		
水産棟	受変電設備	2階A1コア第1電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2012	1		2013年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	5		
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V 油入 1000kVA	愛知電機	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V 油入 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	〃	5		
〃	〃	〃	断路器DS	7.2kV 400A 3PST	〃	〃	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	5		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	4P 2000A, 4P 1600A, 3P 2500A, 3P 630A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	106kvar	指月電機製作所	〃	5		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 250/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 75/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	5		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
水産棟	受変電設備	2階A4コア第2電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2014	1		2015年 電気室改修
〃	〃	〃	高圧引込盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧き電盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	コンデンサ盤	〃	〃	〃	4		
〃	〃	〃	電灯低圧盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力低圧盤	〃	〃	〃	2		
〃	〃	〃	電灯変圧器盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	動力変圧器盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V 油入 1000kVA	ダイヘン	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器(電灯)	3φ4W 6.6kV/182-105V 油入 1000kVA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	〃	5		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
水産棟	受変電設備	2階A4コア第2電気室	断路器DS	7.2kV 400A 3PST	三菱電機	2014	3		
〃	〃	〃	真空コンタクタVCS	6.6kV 200A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	4P 2000A, 4P 1600A, 3P 2000A, 3P 630A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	213kvar, 106kver, 53.2kver, 53.2kver	指月電機製作所	〃	4		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 250/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 150/5A	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	6900V 75/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	1150V 4000/5A	〃	〃	5		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
水産棟	幹線設備	1階(D-1系統)卸・仲卸A系統	動力用バスダクト	2500A	共同カイトック	1998	1		1998年 改修(2000A→2500A) ※一部未改修
〃	〃	1階(B-11系統)卸売場A系統	電灯用バスダクト	1500A	共同カイトック	2024	1		2024年 改修(2000A→1500A)
〃	〃	1階(B-12系統)仲卸A系統	電灯用バスダクト	1500A	共同カイトック	2019	1		2019年 改修
〃	〃	1階(D-2系統)卸・仲卸B系統	動力用バスダクト	2000A	共同カイトック	2014	1		2014年 改修 ※一部未改修
〃	〃	1階(B-21系統)卸売場B系統	電灯用バスダクト	1600A	共同カイトック	2025	1		2025年 改修(2000A→1600A)
〃	〃	1階(B-22系統)仲卸B系統	電灯用バスダクト	1500A	共同カイトック	2016	1		2016年 改修
水産棟	幹線設備	1階(Aブロック・Bブロック)	店舗用電灯分電盤		三起電機	2022・2023			Aブロック(2022年改修)・Bブロック(2023年改修)
〃	〃	1階(Aブロック・Bブロック)	店舗用動力分電盤		パナソニック・三起電機	2015・2024			Aブロック(2024年改修)・Bブロック(2015年改修)
水産棟	幹線設備	2階	店舗事務所用電灯分電盤	1φ2W(主幹25A)					
〃	〃	2階	店舗事務所用動力分電盤	A-B間休憩所					
水産棟	自動火災報知設備		感知器						1997年 感知器失効に伴う取替
〃	防火戸制御設備	3階精算(株)事務所前通路	中継器		能美防災	2012	1	更新	
水産棟	時計設備	1階卸売場	子時計	両面吊下形700Φ照光式	SEIKO		6		2023年更新
〃	〃	2階コア	〃	片面壁掛形700Φ	SEIKO		8		2024年4台更新 その他4台更新時期不明
水産棟	放送設備	各階	スピーカー		松下通信				2016年 卸売場1階及び仲卸2階は更新済
水産棟	電話空配管設備								
〃	インターホン設備		子機						
〃	テレビ共聴設備		アンテナ、端子						
水産棟	昇降機設備	A-1コア	乗用エレベーター	P-9-CO-60-4T 7.5Kw 交流ギヤー	三精テック/ロシース	2009	1		2009年 改修
〃	〃	A-2コア	〃		三菱電機	2013	1		
〃	〃	A-3コア	〃	P-9-CO-60-4T 7.5Kw 交流ギヤー	三精テック/ロシース	2011	1		2011年 改修
〃	〃	A-4コア	〃		三菱電機	2013	1		
水産棟	昇降機設備	A-1コア	荷物用エレベーター	F-4500-2U-30 交流2段	東芝	1976	1		休止中
管理棟	非常用発電設備	1階屋外	非常用発電機	3Φ3w 6.6kV 625kVA キュービクル形	ヤンマー	2015	1		2016年 発電機改修
〃	〃	1階屋外地下	オイルタンク	軽油 貯油量 12000L		〃	1		
管理棟	受変電設備	1階特高電気室	特高監視継電器盤		日新電機	2011	1		
〃	〃	〃	ガス遮断器GCB	84kV 800A(GIS組込)	〃	〃	4		
〃	〃	〃	断路器DS	84kV 800A(GIS組込)	〃	〃	2		
〃	〃	〃	断路器/接地開閉器	84kV 800A(GIS組込)	〃	〃	6		
〃	〃	〃	接地開閉器ES	84kV(GIS組込)	〃	〃	4		
〃	〃	〃	受電変圧器	負荷時タップ切換変圧器 77kV/6.6kV 5000kVA	〃	〃	2		
〃	〃	〃	高圧配電線盤		〃	〃	11		
〃	〃	〃	接地変圧器盤	接地変圧器 38.1kVA 接地抵抗器 3.81Ω 100A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	〃	〃	17		2015年3月 F13へ系統連系(燃料電池)
〃	〃	〃	気中開閉器LBS	7.2kV 200A	〃	〃	2		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
管理棟	受変電設備	B1F	電力制御用蓄電池	直流電源装置 120V 20A 据置鉛蓄電池 106V 50AH(12V×9)	新神戸電気	〃	1		
〃	〃	〃	受電盤(保安)	屋内キュービクル	下平電機製作所	2017	1		
〃	〃	〃	コンデンサー盤(保安)	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.1(保安)	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	保安用低圧動力配電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.2(保安)	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	保安用低圧電灯配電盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	受電盤(一般)	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	コンデンサー盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	コンデンサー盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.1(一般)	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.2(一般)	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	電灯変圧器	1φ3w 6.6KV/210-105V 50KVA 保安電灯用	日立産機システム	〃	1		
〃	〃	〃	〃	3φ3w 6.6KV/210V 200KVA 保安動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	1φ3w 6.6KV/210/105V 300KVA一般電灯用No.1	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	3φ3w 6.6KV/210V 300KVA一般動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	6.6KV 53.2kver	指月電機製作所	〃	3		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	三菱電機	〃	2		
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A 10A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 20A(G)	〃	〃	2		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 30A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 40A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 50A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 75A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V	〃	〃	4		
〃	〃	〃	変流器CT	高圧用 40VA 40/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	〃	高圧用 40VA 100/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	低圧用 2000/5A×2 1000/5A×4 300/5A×2	〃	〃	8		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	4		
管理棟	直流電源設備	B1F	整流器	形式 TR-SNTR10050 交流入力 3Ph 60Hz 200V 整流器出力 浮動 120.4V 50A	GSユアサ	2016	1	操作電源、非常灯	2016年 改修
〃	〃	〃	蓄電池	形式 SNS-300 据置鉛蓄電池(制御弁式)108V 54セル 300AH	〃	〃	1	〃	〃
管理棟	中央監視設備	1階監視室	中央監視装置	電力、動力、空調、照明、防災、衛生	NEC	2013	1		2013年 改修
〃	〃	〃	電力監視装置	受変電設備監視用	日新電機	2012	1		2012年 改修
〃	〃	〃	火災受信盤(主)	GR型	能美防災	2012	1		〃
〃	〃	〃	火報監視装置(主)		〃	〃	1		〃
〃	〃	〃	エレベータ監視盤	エレベータ監視・インターホン・カメラモニター・電気時計	NEC	2013	1		2013年 改修、2017年監視モニター用HDD更新
〃	〃	〃	ガス漏れ受信機	監視 6点	新コスモ電機	〃	1		
〃	〃	〃	課金サーバ	計量用	NEC	〃	1		
〃	〃	〃	LCDモニター	65型	NEC		1		2020年 更新
〃	〃	〃	〃	21型	〃		4		
〃	〃	〃	〃	19型	三菱電機		2		
〃	〃	〃	プリンタ	中央監視・電力監視・火報監視・課金サーバ用	NEC他		5		
〃	〃	〃	UPS	中央監視・電力監視・火報監視用	GS YUASA他		3		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
管理棟	中央監視設備	1階監視室	燃料電池運転表示器	運転状態監視用	B.E.J	2014	1		2014年 燃料電池設備設置(所有者 B.E.J)、2017年ﾌﾞﾗｰ取付
管理棟	動力設備	B1F	制御盤、開閉器盤	M-B1A～M-B1C	内外電機	1976	3		
〃	〃	1F～7F	〃	M-1A～M-PRB	〃	〃	18		
管理棟	電灯設備	B1F	分電盤	L-B	内外電機	1976	1		共用部のみ
〃	〃	1F～7F	〃	L-1～L-7	〃	〃	7		〃 2025年L-2改修
管理棟	自動火災報知設備	正門警備室	火報監視装置(副)		能美防災	2012	1		2012年 改修
〃	〃	〃	LCDモニター	19型	三菱電機		1		
〃	〃	〃	UPS		ユタカ電機		1		
管理棟	時計設備	1階監視室	親時計	DC24V 30秒パルス 4回路	パナソニック	2009	1		2009年 改修、2013年 中監盤組込
〃	〃	各階	子時計		〃	1978	36		
管理棟	昇降機設備	1号機	乗用エレベーター	P-11-CO-105-8T(3相交流200V) 巻上機 13Kw	三精テック/ロジス	2007	1		2007年 改修
〃	〃	2号機	〃	PMF011S-J形(3相交流200V) 巻上機 8.9Kw	三菱電機	2017	1		2017年12月更新
冷蔵庫棟	受変電設備	6階電気室	切替盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2017	1		2018年2月更新
〃	〃	〃	受電盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	コンデンサー盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	き電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	き電盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	き電盤No.3	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧電灯配電盤No.1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	スコットトランス盤	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器盤No.3	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.3-1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.3-2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	変圧器	1φ3w 6.6KV/210-105V モーランド 100KVA 電灯用	日立産機システム	〃	1		
〃	〃	〃	〃	3φ3w 6.6KV/210V モーランド 200KVA 高架下冷却水 動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	3φ3w 6.6KV/210V モーランド 750KVA 一般動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	スコット 210V/105V モーランド 10KVA 保安動力用	〃	〃	1		
〃	〃	〃	断路器	DS 7.2kV 400A 3PST	三菱電機	〃	3		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 電動ばね式	〃	〃	7		
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 400A 30A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧気中遮断器ACB	3P 2000A	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧電源切替器	MCDT 3P 400A 3P 30A	共立	〃	2		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V 50VA×2×3組 6600/110V 100VA×2	〃	〃	8		
〃	〃	〃	変流器CT	高圧用 200/5A×2 100/5A×2 75/5A×2 50/5A×2×2組 30/5A×2 20/5A×2	〃	〃	14		
〃	〃	〃	〃	低圧用 2500/5A×2 750/5A×2 600/5A×2	〃	〃	6		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	3		
〃	DC-DCコンバーター盤	〃	DC-DCコンバーター	DC100V-DC24V15A	アジア電子工業	2001	1	中監盤(CB更新で不使用)、昇降機監視用	2001年 取替
〃	受変電設備	〃	冷蔵庫用キュービクル		日満電気		1		
〃	〃	〃	変圧器(動力)	3φ3W 6.6kV/210V モーランド 750kVA	三菱電機	2001	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA	〃	〃	1		
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A ヒューズ素通し	〃	〃	1		
〃	〃	〃	計器用変圧器PT	6600/110V 50VA	〃	〃	2		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容	
冷蔵庫棟	受変電設備	6階電気室	変流器CT	高圧用 75/5A	三菱電機	2001	2			
"	"	"	変流器CT	低圧用 2500/5A	"	"	2			
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用 200A	"	"	1			
冷蔵庫棟	受変電設備	B1F電気室	変圧器(電灯)	油入 1φ3w 6.6KV/210V/105V 10KVA	大阪変圧器	1976	1		2018年3月より低圧受電切替により撤去	
"	"	"	変圧器(動力)	油入 3φ3w 6.6KV/210V 300KVA	"	"	1			
"	"	"	油入開閉器	7.2kV 200A 8.7kA 手動式	戸上電機	1976	2			
"	"	"	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A ヒューズ`G50A 40kA	エナジーサポート	2012	1		2013年2月 取替	
"	"	"	電力ヒューズPF	7.2kV 100A			2			
"	"	"	計器用変圧器PT	6600/110V			2			
"	"	"	高圧変流器CT	50/5A			2			
"	"	"	低圧変流器CT	1000/5A×2 75/5A×2			4			
"	"	"	零相変流器ZCT	高圧用			1			
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用 200A			2			
冷蔵庫棟	非常用電源設備	6階発電機室	非常用発電機	3φ3w 210V 150KVA キュービクル形	ヤンマー	2015	1			
冷蔵庫棟	直流電源設備	6F蓄電池室	整流器	形式 AO-32-120-20BD-MJ 交流入力 3Ph 60Hz 210V 整流器出力 浮動 120V	日立化成	2017	1	操作電源、非常灯	2017年 更新	
"	"	"	蓄電池	形式 MSJ-300 据置鉛蓄電池(制御弁式)108V 54セル 300AH	"	"	1	"	"	
冷蔵庫棟	直流電源設備		UPS						2000年 修繕	
冷蔵庫棟	中央監視設備	6階監視室	中央監視設備	電力	NEC	2017	1		2017年 改修	
冷蔵庫棟	動力設備	B1F	動力制御盤	M-B1~M-B4	九州電機	1976	4			
"	"	6階機械室	"	M-7A~M-7C	森井電業	1979	3			
"	"	6階ELV機械室	"	M-D	"	"	1			
冷蔵庫棟	昇降機設備	1号機	荷物用エレベーター E-1	P-4000-2U-45-5 交流2段	東芝	2006	1		2006年 改修、2018年3月トアモーター他一部取替	
"	"	2号機	荷物用エレベーター E-2		東芝	2015	1		2016年 改修	
冷蔵庫棟	自動火災報知設備	1階事務所	火報監視装置	FIP117-H2-20L P型1級表示器(20回線)	能美防災	2012	1		1997年 感知器失効に伴う取替 2012年 表示器へ更新	
"	公害測定設備	6階屋外							2024年 撤去	
製氷棟	受変電設備	1階電気室	低圧電灯動力盤			2001	1		2023年 西冷蔵庫CBより給電	
"	"	"	変圧器	油入 3φ3w 6.6Kv/210V 300KVA	三菱電機	2000	1		2023年 製氷棟送りVCB開放	
"	"	"	変圧器	油入 1φ3w 6.6Kv/210V/105V 20KVA	"	"	1			
"	"	"	真空遮断器VCB	400A 7.2kV	三菱電機	2001	1			
"	"	"	断路器DS	7.2kV 200A			3			
"	"	"	高圧カットアウトPC	7.2kV PF30A×3 7.2kV PF30A×2			5			
"	"	"	計器用変圧器PT	6600/110V	三菱電機	2001	2			
"	"	"	変流器CT	高圧用 40/5A	"	"	2			
"	"	"	変流器CT	低圧用 1000/5A×2 120/5A×2			4			
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用 200A			3			
旧中間処理場	直流電源設備	3階電気室	整流器	型式GLSB100-5V 製造番号777307N	湯浅電池	1977	1	操作、非常照明用	1991年 一部取替改修 ※現在未使用	
"	直流電源設備	3階電気室	蓄電池	CS45-6E*18 45Ah/10Hr	湯浅電池	1991	1	"	1991年 蓄電池取替	
"	自動火災報知設備	3階操作室	複合盤	FCS121A-P-1-15、防火戸制御3回線複合盤	能美防災	1996	1			
"	"	"	感知器				1式		1997年 感知器失効に伴う取替	
旧バナナ加工場	自動火災報知設備	1階事務室	火報受信機		能美防災	2021	1		受信機取替 2021年3月更新	
"	"	"	感知器		能美防災	2021	101		2018年2月旧熟成室内感知器増設(43個) 2021年3月感知器58個取替	
旧バナナ加工場	弱電設備									
加工場	受変電設備	1階電気室	受電盤	屋内キュービクル	下平電機製作所	2017	1		2017年11月更新	
"	"	"	コンデンサー盤	"	"	"	1			
"	"	"	変圧器盤No.1	"	"	"	1			

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
加工場	受変電設備	1階電気室	低圧電灯配電盤No.1	〃	下平電機製作所	2017	1		2017年11月更新
〃	〃	〃	変圧器盤No.2	屋内キュービクル	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2-1	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	低圧動力配電盤No.2-2	〃	〃	〃	1		
〃	〃	〃	真空遮断器VCB	7.2kV 600A 12.5kA 手動ばね式	三菱電機	〃	1		
〃	〃	〃	電灯変圧器	1φ 3W 6.6kV/210-105V モールド 100KVA	日立産機システム	〃	1	一般加工場、配送バース他	
〃	〃	〃	動力変圧器	3φ 3W 6.6kV/210V モールド 300KVA	〃	〃	1	一般加工場、配送バース 排水スクリーン他	
〃	〃	〃	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A 20A(G)	三菱電機	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 40A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	〃	LBS 7.2kV 200A 50A(G)	〃	〃	1		
〃	〃	〃	計器用変圧器VT	6600/110V 100VA	〃	〃	2		
〃	〃	〃	変流器CT	高圧用 40VA 50/5A	〃	〃	2		
〃	〃	〃	〃	低圧用 1000/5A×2 600/5A×2 500/5A×2	〃	〃	6		
〃	〃	〃	〃	低圧用 100/5A×2	〃	〃	2		
〃	〃	〃	零相変流器ZCT	低圧用	オムロン	〃	2		
〃	〃	〃	進相コンデンサー	79.8kvar	指月電機製作所	〃	1		↓
加工場	動力設備	1階電気室	動力制御盤	共同溝排気ファン、排水ポンプ	九州電機	1978	1		2025年 排水ポンプ更新
〃	〃	〃	電灯分電盤		〃	〃	1		
加工場	幹線設備		600V CVT60	配送バース送り					1993年 動力改修
加工場	自動火災報知設備								1997年 感知器失効に伴う取替
配送バース	自動火災報知設備								1997年 感知器失効に伴う取替
配送バース	動力設備								1993年 動力改修
屋外	排水槽用電源設備	屋外自立型		自動スクリーン他電源		2015	1		1994年設置 → 2014年電源改修、2015年更新
屋外	高圧幹線設備	青果棟用	管理棟－青果棟No.1電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	青果棟用	青果棟No.1電気室－No.2電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	青果棟用	青果棟No.2電気室－No.3電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	水産棟用	管理棟－水産棟No.1電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	水産棟用	水産棟No.1電気室－No.2電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	冷蔵庫棟用	管理棟－冷蔵庫棟6階電気室	6.6kV EM-CET100sq-3C		2018	1式		2018年 CB更新時に取替改修 地中→ケーブルラック
〃	〃	青果棟用(環状)	管理棟－青果棟No.3電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	水産棟用(環状)	管理棟－水産棟No.2電気室	6.6kV EM-CET325sq			1式		
〃	〃	冷蔵庫棟用(環状)	管理棟－冷蔵庫棟6階電気室	6.6kV EM-CET100sq-3C		2018	1式		2018年 CB更新時に取替改修 地中→ケーブルラック
〃	〃	管理棟	管理棟B1F(一般)	6.6kV EM-CET60sq			1式		
〃	〃	管理棟	非常用発電機－特高電気室	6.6kV FPT100sq			1式		2016年 発電機改修
〃	〃	屋外キュービクル(青果側)	管理棟－屋外キュービクル(青果側)	6.6kV EM-CET22sq		2024	1式		2025年 CB更新時に取替改修 地中→露出
〃	〃	屋外キュービクル(水産側)	管理棟－屋外キュービクル(水産側)	6.6kV EM-CET22sq		2024	1式		2025年 CB更新時に取替改修 地中→露出
〃	〃	一般加工場用	管理棟－一般加工場	6.6kV EM-CET38sq-3C		2017	1式		2017年キュービクル改修時に更新
〃	〃	屋外キュービクル(水産A)	屋外キュービクル(水産側)－水産Aごみ	6.6kV CVT22sq, CET22sq, OC-22sq(架空)		2007	1式		
屋外	照明設備		ハイボール照明灯	200V660W*6 高力率2灯式安定器H=18050 低始動型	松下電工	1976	14	青果側9基、水産側5基	2000年～灯具安定器取替 2024年正門2025年水産2基LED化
〃	〃		ハイウェイ灯	200-242V 24000lm 203W LED	パナソニック	2021	60	東端7灯切離し済	2021年 ナトリウム灯からLEDへ更新
〃	〃		〃	200-242V 24000lm 203W LED ×2	〃	〃	4		2021年 ナトリウム灯からLEDへ更新
〃	〃		サイン灯	200V LED照明	日本サイン			西門、北門、正門、東門に設置	2013年 2台、2014年 1台、2017年 1台設置 2026年整備
〃	〃	ごみ置場青果A～F、水産B	ごみ置場照明	200V LED照明		2021	1式		2021年 蛍光灯からLEDへ更新
屋外	変電設備	屋外キュービクル(青果側)	屋外キュービクル(青果側)					屋外照明灯他	2025年 キュービクル更新
〃	〃	〃	変圧器	1φ 3W 6.6kV/210-105V 油入150KVA	ダイヘン	2024	1		

棟別	種別	機械設置場所	機器名	仕様	製造者名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
屋外	変電設備	屋外キュービクル(青果側)	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A	三菱電機	2024	1		
"	"	"	電力ヒューズPF	7.2kV G50A(T30A)	"	"	2		
"	"	"	MCCB	3P 800/700A×1 2P 50/50A×12 3P 50/50A×3 3P 100/100A×1					
屋外	変電設備	屋外キュービクル(水産側)	屋外キュービクル(水産側)					屋外照明灯他	2025年 キュービクル更新
"	"	"	変圧器	1φ 3W 6.6kV/210-105V 油入150KVA	ダイヘン	2024	1		
"	"	"	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A	三菱電機	2024	2		
"	"	"	電力ヒューズPF	7.2kV G50A	三菱電機	2024	2		
"	"	"	MCCB	3P 800/700A×1 2P 50/50A×10 3P 50/50A×2 3P 100/100A×1					
屋外	変電設備	屋外キュービクル(水産A)	屋外キュービクル(水産Aごみ)					水産Aごみ置場用	
"	"	"	変圧器(電灯)	1φ 3W 6.6kV/210-105V 油入30KVA	東芝産業機器	2008	1		
"	"	"	変圧器(動力)	3φ 3W 6.6kV/210V 油入100KVA	"	"	1		
"	"	"	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 40kA 30A(G)		"	1		
"	"	"	柱上気中開閉器	PAS 7.2kV 200A	富士電機	"	1		
"	"	"	SOG制御装置	方向性	戸上電機	"	1		
"	"	"	低圧LCユニット	18kvar (直列リアクトル・進相コンデンサー体型)	ニチコン	2007	1		
"	"	"	MCCB	3P 225/175A×2 3P 100/100A×1 3P 100/75A×1 3P 50/50A×2 他	日東電工	2008	14		
屋外	発電設備	燃料電池設備	サーバーシステム	モジュール200KW×6台 480V/6600/210-105V	B.E.J	2014	1式		2015年3月より送電開始(冷蔵庫棟) 系統連系F13(市場)
西冷蔵庫	受変電設備	屋外キュービクル							2022年 キュービクル更新
"	"	"	動力変圧器	3φ 3W 6.6kV/210V 油入150kVA	三菱電機	2021	1		
"	"	"	電灯変圧器	1φ 3W 6.6kV/210-105V 油入30kVA	三菱電機	2021	1		
"	"	"	高圧交流負荷開閉器	LBS 7.2kV 200A	エナジーサポート	2021	1		
"	"	"	変流器CT	低圧用 200/5A×2			2		
"	"	"	変流器CT	低圧用 500/5A×2			2		
"	"	"	零相変流器ZCT	低圧用(電灯、動力)			2		
"	"	"	低圧地絡継電器	電灯、動力 LGR-3R 0.2A	河村電器	2021	2		2018年 冷蔵庫棟6階中央監視装置に警報取込

【別表10】

設備機器リスト(機械設備)

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
青果棟	換気設備	A2コア3階機械室	給気ユニット	25mmAq*7500CMH*2.2kW		1976	1	3階大果食堂給気	使用者負担 停止
〃	〃	〃	排気ファン			〃	1	3階大果食堂排気	使用者負担 停止
〃	〃	A3コア3階機械室	給気ユニット	25mmAq*7500CMH*2.2kW		1976	1	3階北果食堂給気	使用者負担
〃	〃	〃	排気ファン			〃	1	3階北果食堂排気	使用者負担
〃	〃	各コアPH機械室	排気ファン	40m ³ /min・25mmAq・1060rpm・0.75kW		1976	4	M2～3階便所排気	A4コ72023年3月取替
〃	〃	〃	〃	5m ³ /min・12mmAq・1750rpm・0.4kW		〃	4	3階給湯室排気	A4コ72023年3月取替
〃	〃	〃	〃	23.4m ³ /min・20mmAq・1250rpm・0.4kW		〃	4	ELV機械室排気	A1コ72009取替、 A3コ72015.12電動機取替
〃	〃	A3コア2階バッテリー室	〃	50m ³ /min・15mmAq・1700rpm・1.5kW		〃	1	2階バッテリー室排気	
〃	〃	1階卸売場大通天吊り型	天吊排気ファン	533.3m ³ /min・23mmAq・365rpm・7.5kW	谷山鉄工所	1976	6	1階卸売場排気	2018年No.1,2,3,5,6、2021年No.4電動機取替、 2021年No.6整備
青果棟	空調設備	1階	パッケージ型空調機	冷房9000Kcal/h.暖房9800Kcal/h*2.2Kw*0.1Kw	三菱重工		2	1階卸売場休憩室	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房15000Kcal/h.暖房14400Kcal/h*3.75Kw*0.22Kw			2	1階卸売場業者事務所東	廃止
〃	〃	〃	〃	〃			2	1階卸売場業者事務所西	廃止
〃	〃	〃	〃	〃			8	1階卸売場現場詰所	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房15000Kcal/h.暖房14400Kcal/h*3.75Kw*0.22Kw			1	1階代払精算事務所東(卸売場西 大果詰所)	廃止
〃	〃	〃	〃	3UST 39 HT-6 2.2Kw+0.2Kw			4	1階卸売場休憩室	廃止
〃	〃	2階	〃	DP-104T 5.5Kw+0.75Kw+1.5Kw			1	2階鉄道施設(日通事務所)	廃止
〃	〃	〃	〃	DP-569L 冷房5600Kcal/h.暖房7200Kcal/h*1.5Kw*0.1Kw			4	2階現場詰所	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房3000Kcal/h.暖房28400Kcal/h*7.5Kw*1.5Kw			1	2階操作事務所	廃止
〃	〃	3階A-1コア機械室	〃	DPL-80S 冷房240000Kcal/h.暖房225000Kcal/h*30Kw*2*37Kw			1	3階卸業者事務所(大果)	廃止
〃	〃	3階A-2コア機械室	〃	DPL-301S 冷房90000Kcal/h.暖房60000Kcal/h*7.5Kw*3*10Kw			1	3階食堂(大果)	廃止
〃	〃	〃	〃	〃			1	3階協同事務所(大果)	廃止
〃	〃	3階A-3コア機械室	〃	DPL-301S 冷房90000Kcal/h.暖房60000Kcal/h*7.5Kw*3*10Kw			1	3階食堂(北果)	廃止
〃	〃	〃	〃	〃			1	3階協同事務所(大果)	廃止
〃	〃	3階A-4コア機械室	〃	DPL-80S 冷房240000Kcal/h.暖房225000Kcal/h*30Kw*2*37Kw			1	3階卸業者事務所(北果)	廃止
〃	〃	A-1コア屋上	冷却塔	SBC-175E(A-1)	荏原シンワ	1977	1		廃止
〃	〃	A-2コア屋上	〃	SBC-175E(A-2)	〃		1		廃止
〃	〃	A-3コア屋上	〃	SBC-150E(A-3)	〃		1		廃止
〃	〃	A-4コア屋上	〃	SBC-200E(A-4)	〃		1		廃止
〃	〃	3階A-3コア蓄電池室	パッケージエアコン	冷房能力:10.0kW、暖房能力:11.2kW 天吊形	三菱電機	2024	1	2階蓄電池室	PUZ-ERMP112LA14 / PC-RP112KA20
青果棟	給湯設備	2階	給湯ボイラー	100000Kcal/h.貯湯量800l.ガス消費量28.6m ³ /h	昭和鉄工		1	日通事務所風呂用(業者施工)	停止

青果仲卸棟	換気設備	2階食堂機械室	給気ユニット	25mmAq*3000CMH*1.5kW			1	2階旧厚生食堂	
〃	〃	〃	排気ファン				1	2階旧厚生食堂	
〃	〃	便所上部M2階機械室	〃	203m ³ /min・31mmAq・560rpm* 西 3.7kW 東 5.5kW	日立	1978/2015	2	1階関連商品売場排気	A西.C東2015年電動機取替

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
青果仲卸棟	換気設備	便所上部M2階機械室中央	排気ファン	30mmAq*3000CMH*1.5kW		1976	2	1階関連商品売場中央排気	停止
〃	〃	便所上部M2階機械室	〃	40m ³ /min・15mmAq・900rpm・0.75kW	谷山鉄工所	1976	6	1～2階便所排気	B西 2015年電動機取替、 A西東B東C西東 2025年電動機取替
〃	〃	〃	〃	5m ³ /min・12mmAq・1750rpm・0.4kW	谷山鉄工所/三菱電機	1976/2015/2025	6	2階給湯室排気	A東C東 2015年一体型に更新、 A西B東C西 2025年一体型に更新
〃	〃	2階外壁	有圧扇	600φ*0.4kW		2023/2024	48	大屋根排気	2023年南側 2024年北側 更新
青果仲卸棟	空調設備	1階関連商品売場東	パッケージ型空調機	3.75Kw+0.4kW			6	1階関連商品売場東	廃止
〃	〃	〃	〃	1.5Kw+0.06kW			6	1階関連商品売場東	廃止
〃	〃	1階関連商品売場西	〃	3.75Kw+0.4kW			6	1階関連商品売場西	廃止
〃	〃	〃	〃	1.5Kw+0.06kW			6	1階関連商品売場西	廃止
〃	〃	1階関連商品売場中央	〃	2.2Kw+0.2kW			8	1階関連商品売場中央	廃止
〃	〃	仲卸事務所上部階	ヒートポンプ型ルームエアコン	0.75kW		1976	129	2階仲卸事務所	使用者負担
〃	〃	1階 Aブロック東休憩所	パッケージエアコン	冷房能力：7.1kW、暖房能力：8.0kW 天吊形	ダイキン	2018	1	Aブロック東休憩所	RZRP80BBT / FHP80DD
〃	〃	1階 Bブロック東休憩所	パッケージエアコン	冷房能力：7.1kW、暖房能力：8.0kW 天吊形	日立	2023	1	Bブロック東休憩所	RAS-GP80RSH2 / RPC-GP80K3
〃	〃	1階 Bブロック西休憩所	パッケージエアコン	冷房能力：7.1kW、暖房能力：8.0kW 天吊形	三菱電機	2007?	1	Bブロック西休憩所	MPUZ-P80HA5 / MPC-RP80KA
〃	〃	2階 休憩所	パッケージエアコン	冷房能力：14.0kW、暖房能力：16.0kW 天カセ4方向×2	三菱電機	2022	2	2階旧厚生食堂	PUZ-ERMP160LA11-A / PL-ERP80EA9

水産棟	換気設備	1階卸売場小通り天吊り型	排気ファン	21mmAq*21200CMH*3.7kW	谷山鉄工所	1976	6	1階卸売場排気	2015年No.2電動機取替 2018年電動機全て更新
〃	〃	2階食堂	給気ユニット	1.5kW	〃	〃	1	2階休憩所	使用者負担 停止
〃	〃	2階食堂	排気ファン	2.2kW	〃	〃	1	2階休憩所	使用者負担 停止
〃	〃	A2コア3階機械室	給気ユニット	2.2kW	〃	〃	1	3階食堂	使用者負担
〃	〃	A2コア3階機械室	排気ファン	2.2kW	〃	〃	1	3階食堂排気	使用者負担
〃	〃	A3コア3階機械室	給気ユニット	3.7kW	〃	〃	1	3階食堂	使用者負担
〃	〃	A3コア3階機械室	排気ファン	5.5kW	〃	〃	1	3階食堂排気	使用者負担
〃	〃	各コアPH機械室	〃	23mmAq*3600CMH*0.75kW	〃	〃	4	1～4階コア便所排気	1階は倉庫 A4コア2023年3月取替
〃	〃	各コアPH機械室	〃	20mmAq*900CMH*0.4kW	〃	〃	4	3～4階コア湯沸室排気	A2.A3コア2009年取替 A4コア2023年3月取替
〃	〃	各コアPH機械室	〃	20mmAq*1400CMH*0.4kW	〃	〃	4	ELV機械室排気	
〃	〃	PH ELV機械室	換気扇	200φ		2007	4	ELV機械室排気	
〃	〃	A1.A4コア2階電気室	有圧扇	500φ 0.4KW		1976	2	2階電気室	
〃	〃	M3階物入	換気扇	200φ			4	M3階物入	
水産棟	空調設備	A1コア屋上	冷却塔	125USRT 625l/m 3.7kW	荏原シンワ	1977	1	1階西	廃止
〃	〃	A2コア屋上	〃	200USRT 2600l/m 5.5kW	〃	〃	1	2～4階西	廃止
〃	〃	〃	〃	15USRT 195l/m 0.4kW	〃	〃	1	開設者事務所	廃止
〃	〃	A3コア屋上	〃	200USRT 2600l/m 5.5kW	〃	〃	1	2～4階東	廃止
〃	〃	A4コア屋上	〃	125USRT 625l/m 3.7kW	〃	〃	1	1階東	廃止
〃	〃	A-1コアPH	冷却水ポンプ	125Φ*1625l/min*30m*15kW	相互	1976	1	1階西系統	廃止
〃	〃	A-2コアPH	〃	150Φ*2600l/min*30m*22kW	〃	〃	1	2～4階西系統	廃止
〃	〃	A-2コアPH	〃	50Φ*195l/min*15m*1.5kW	〃	〃	1	開設者事務所系統	廃止

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
水産棟	空調設備	A3コアPH	冷却水ポンプ	150Φ*2600l/min*30m*22kW	相互	1976	1	2～4階東系統	廃止
〃	〃	A4コアPH	〃	125Φ*1625l/min*36m*18.5kW	〃	〃	1	1階東系統	廃止
〃	〃	1階	パッケージ型空調機	3.7Kw+0.4kW			4	1階関連商品売場東大	廃止
〃	〃	〃	〃	1.5Kw+0.06kW			4	1階関連商品売場東小	廃止
〃	〃	〃	〃	3.7Kw+0.4kW			4	1階関連商品売場西大	廃止
〃	〃	〃	〃	1.5Kw+0.06kW			4	1階関連商品売場西小	廃止
〃	〃	〃	〃	〃			1	1階仲卸売場 売店	廃止
〃	〃	〃	〃	〃			8	1階卸売場現場詰所	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房15000Kcal/h・暖房14000Kcal/h*3.75kW+0.2kW	三菱重工	1977	2	1階卸業者事務所西	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房15000Kcal/h・暖房14000Kcal/h*3.75kW+0.2kW	三菱重工	1977	2	1階卸業者事務所東	廃止
〃	〃	〃	〃	5.5kW*2+2.2kW			1	1階仲卸売場休憩室	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房9000Kcal/h・暖房10800Kcal/h*3.75kW+0.2kW	三菱重工	1977	4	A-1～4コア1階休憩室	廃止
〃	〃	2階	〃	2USRT 冷房5600Kcal/h・暖房9000Kcal/h*1.5kW+0.1kW	〃	〃	4	A-1～4コア2階現場詰所	廃止
〃	〃	2階食堂	〃	10USRT 7.5kW+1.5kW			2	2階休憩所	廃止
〃	〃	3階A-1コア	〃	40USRT 冷房120000Kcal/h 暖房116000Kcal/h*30kW+15kW	三菱重工	1977	1	3階卸業者事務所(魚市)	廃止
〃	〃	3階A-2コア	〃	30USRT 冷房60000Kcal/h 暖房67000Kcal/h*7.5kW*2+5.5kW	〃	〃	1	3階仲卸組合(魚市・精算)	廃止
〃	〃	3階A-3コア	〃	20USRT 冷房75000Kcal/h 暖房6000Kcal/h*3.75kW+0.2kW	〃	〃	1	3階仲卸組合(大水)	廃止
〃	〃	3階A-4コア	〃	40USRT 冷房120000Kcal/h 暖房116000Kcal/h*30kW+15kW	〃	〃	1	3階卸業者事務所(大水・協会)	廃止
〃	〃	4階食堂	〃	10.8kW+3.7kW			1	4階卸食堂	廃止
〃	〃	4階A-1コア	〃	20USRT 7.5kW*2+7.5kW			1	4階産地団体事務所(魚市)	廃止
〃	〃	4階A-1コア	〃	40USRT 30kW+15kW			1	4階産地団体事務所(青果組合)	廃止
〃	〃	4階A-2コア	〃	〃			1	4階予備室(水産組合)	廃止
〃	〃	4階食堂	〃	30USRT 10.8kW+75kW			1	4階卸食堂(共同)	廃止
〃	〃	4階A-3コア	〃	〃			1	4階通運業者事務所(大水)	廃止
〃	〃	4階A-4コア	〃	20USRT 7.5kW*2+7.5kW			1	4階通運業者事務所(大水更衣室・水産組合)	廃止
〃	〃	4階業務課分室	〃	5USRT 3.75kW+0.4kW			1	4階開設者現場事務所(業務課分室)	廃止
〃	〃	4階業務課宿直室	〃	7USRT 5.5kW+0.75kW			1	4階農林省統計事務所(業務課宿直室)	廃止
〃	〃	1階A2コア7府分室	パッケージエアコン	冷房能力:10.0kW、暖房能力:11.2kW 天カセ4方向	三菱電機	2023	1	1階A2コア7府分室	PUZ-ERMP112LA13 / PL-ERP112HA2
〃	〃	4階A2コア7府分室	パッケージエアコン	冷房能力:7.2kW、暖房能力:8.0kW 天吊形	三菱電機	2023	1	4階A2コア7府分室	PUZ-ERMP80HA13 / PC-RP80KA19
水産棟	給湯設備	4階A-2コア	ガス式				1	4階開設者事務所風呂用	
〃	〃	3階、4階湯沸室	ガス瞬間湯沸器				8	給湯用	電気温水器→ガス瞬間湯沸器へ更新
〃	〃	2階仲卸湯沸室	ガス瞬間湯沸器				8	〃	電気温水器→ガス瞬間湯沸器へ更新

水産仲卸棟	換気設備	中2階機械室東西	排気ファン	29mmAq*11000CMH*西 2.2kW 東 3.7kW	谷山鉄工所	1976	2	1階関連商品売場東西	西 2018電動機取替
〃	〃	中2階機械室中央	〃	1.5kW	〃	〃	1	1階関連商品売場中央	停止
〃	〃	中2階機械室	〃	21mmAq*2400CMH*0.75kW	〃	〃	4	1～2階便所排気	A東2008年製、 A西 A東 B東2025.3電動機取替(A西 A東 B東)

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
水産仲卸棟	換気設備	中2階機械室	排気ファン	12mmAq*300CMH*0.4kW	谷山鉄工所	1976	4	2階湯沸室排気	2025.3更新(A東,B東)
〃	〃	2階外壁	有圧扇	600φ*0.4kW			64	大屋根排気	2013年32台増設 2025年25台更新
水産仲卸棟	空調設備	2階東	冷却塔	80USRT l/m 2.2kW	荏原シンワ	2018	3	1階仲卸冷却水用東	2018年改修
〃	〃	2階西	丸型開放式冷却塔	100USRT l/m 2.2Kw 252000Kcal/H	空研工業	1998	3	1階仲卸冷却水用西	2016年一部整備、2018年2月ファン取替
〃	〃	2階東	冷却水ポンプ	80Φ*700l/min*50m*11kW	〃	2018	3	1階仲卸冷却水用東系統	2018年改修
〃	〃	2階西	〃	80Φ*840l/min*45m*15kW	〃	1976	3	1階仲卸冷却水用西系統	1998年改修、2018年3月整備
〃	〃	仲卸事務所上部階	ヒートポンプ型ルームエアコン	0.75kW		1976	97	2階仲卸事務所	使用者負担
〃	〃	1階 Aブロック東休憩所	パッケージエアコン	冷房能力:7.1kW、暖房能力:8.0kW 天吊形	日立	2023	1	Aブロック東休憩所	RAS-GP80RSH2 / RPC-GP80K3
〃	〃	2階 仲卸休憩所	パッケージエアコン	冷房能力:14.0kW、暖房能力:16.0kW 天カセ4方向	三菱電機	2016	3		PUZ-ERP160LA3 / PL-ERP160EA3
〃	〃	仲卸通路売場	スポットエアコン	冷房能力:28.0kW	ダイキン	2025	26		SSDP280F 賃貸借

管理棟	空調設備	B1F 機械室	ターボ冷凍機	320USRT970000Kcal/h 冷水量5400l 冷却水量4200l/h 285kW 3KV	三菱ヨーク	1975	1		廃止 2016年冷媒回収済
〃	〃	〃	コンプレッサー	容量65L MAX8Kg/cm2 0.75kW	日立	〃	2	空調自動制御用	廃止
〃	〃	〃	冷水1次ポンプ	30Kw 150Φ*5400l/H*20m	相互	〃	1	ターボ冷凍機用	廃止
〃	〃	〃	冷却水ポンプ	150Φ*4200l/min*30m*30kW	〃	1988	1	ターボ冷凍機用	廃止
〃	〃	〃	冷水2次ポンプ	65Φ*26l/min*30m*3.7kW	〃	1975	1	電話交換機室用	廃止
〃	〃	〃	〃	100Φ*1100l/min*57m*18.5kW	〃	〃	2	全館用(管理棟)	廃止
〃	〃	〃	〃	80Φ*700l/min*30m*7.5kW	〃	〃	1	食衛検用	廃止
〃	〃	〃	〃	80Φ*670l/min*30m*7.5kW	〃	〃	1	電気室用	廃止
〃	〃	〃	〃	65Φ*390l/min*30m*5.5kW	〃	〃	1	銀行、食堂用	廃止
〃	〃	〃	〃	40Φ*150l/min*30m*2.2kW	〃	〃	1	食衛検ファンコイル用	廃止
〃	〃	〃	炉筒煙管式ボイラー	No.1都市ガス2500000kcal/h 消費量727Nm3/h 11kW*2	川崎重工	1975	1	暖房用	廃止
〃	〃	〃	〃	No.2都市ガス2500000kcal/h 消費量727Nm3/h 11kW*2	〃	〃	1	暖房用	廃止
〃	〃	〃	ボイラー給水ポンプ	65Φ*320l/min*60m*11kW	相互	1978	1		廃止
〃	〃	〃	温水ポンプ	125Φ*100Φ*2700l/min*50m*37kW*120℃	〃	〃	2	全館用	廃止
〃	〃	〃	〃	50Φ*360l/min*50m*7.5kW*120℃	〃	〃	1	1階中監室、5階専用24h用	廃止
〃	〃	〃	〃	65Φ*360l/min*15m*2.2kW*120℃	〃	2004	1	ファンコイル系統	廃止
〃	〃	〃	薬液注入ポンプ				1	ボイラー用	廃止
〃	〃	〃	加圧タンク	1800φ*3000H 使用圧10Kg/cm2	平和鉄工	1975	2		廃止
〃	〃	〃	補給水タンク	鋼板製 2500*2500*2000H	〃	〃	1		廃止
〃	〃	RF	冷却塔	175USRT*2100l/m*5.5kW	荏原シンワ	1975	2	全体No.1, 2	廃止
〃	〃	1階機械室	空気調和器	垂直型冷房能力195000kcal/h 暖房能力200000kcal/h 7.5kW	三菱ヨーク	〃	1	食品衛生検査所系	廃止
〃	〃	〃	〃	全静圧65mmAq*冷房能力300000Kcal/h*暖房能力9000Kcal/h*150AV*5.5kW*3.7kW	〃	〃	1	中央監視室・機械室	廃止
〃	〃	〃	〃	全静圧15mmAq*冷房能力19000Kcal/h*暖房能力23000Kcal/h*0.75kW	〃	〃	1	郵便局用	廃止
〃	〃	2階機械室	〃	全静圧65mmAq*冷房能力195000Kcal/h*暖房能力200000Kcal/h*300AV*7.5kW	〃	〃	1	1、2階ホール	廃止
〃	〃	3階機械室	〃	全静圧65mmAq*冷房能力59000Kcal/h*暖房能力41600Kcal/h*100AV*3.7kW	〃	〃	1	3階事務室	廃止

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
管理棟	空調設備	4階機械室	空気調和器	全静圧65mmAq*冷房能力59000Kcal/h*暖房能力41600Kcal/h*100AV*3.7kW	三菱ヨーク	1975	1	4階事務室	廃止
〃	〃	5階機械室	〃	全静圧65mmAq*冷房能力59000Kcal/h*暖房能力41600Kcal/h*100AV*3.7kW	〃	〃	1	5階計算機センター	廃止
〃	〃	5階機械室	空冷式エアコン		ダイキン	1999	1	5階系統(食流センター設置)	廃止
〃	〃	6階機械室	空気調和器	19kW+7.5kW	三菱重工業		1	NTT系統	廃止
〃	〃	7階機械室	〃	全静圧65mmAq*冷房能力52000Kcal/h*暖房能力64000Kcal/h*150AV*5.5kW	三菱ヨーク	2014	1	6階・7階ホール用	廃止
〃	〃	〃	〃	全静圧65mmAq*冷房能力72000Kcal/h*暖房能力64000Kcal/h*150AV*5.5kW	〃	〃	1	7階大会議室用	廃止
〃	〃	3階機械室	リターンファン	1.5Kw	谷山鉄工所	1975	1	3階事務室系統	廃止
〃	〃	4階機械室	〃	〃	〃	〃	1	4階事務室系統	廃止
〃	〃	5階機械室	〃	〃	〃	〃	1	5階計算センター系統	廃止
〃	〃	7階機械室	〃	2.2Kw	〃	〃	1	7階会議室系統	廃止
〃	〃	1階	ファンコイルユニット	冷房能力4070kcal/h 暖房能力5600kcal/h	三菱ヨーク	1975	1	食衛検宿直室	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房能力4070kcal/h 暖房能力7480kcal/h 600型	〃	〃	11	食衛検用	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房能力2400kcal/h 暖房能力3850kcal/h 300型	〃	〃	1	管理人室用	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房能力1500kcal/h 暖房能力2350kcal/h 200型	〃	〃	1	管理人室・宿直室用	廃止
〃	〃	〃	〃	冷房能力1500kcal/h 暖房能力2350kcal/h 200型	〃	〃	1	宿直室用	廃止
〃	〃	3～6階	〃	冷房能力4070kcal/h 暖房能力7480kcal/h 600型	〃	〃	16	西系統	廃止
〃	〃	3～6階	〃	冷房能力4070kcal/h 暖房能力7480kcal/h 600型	〃	〃	14	東系統	廃止
〃	〃	7階	〃	冷房能力4070kcal/h 暖房能力7480kcal/h 600型	〃	〃	4	冷暖房補助・大会議室用	廃止
〃	〃	地下1階 電気室	パッケージエアコン	冷房能力:22.4kW、暖房能力:25.0kW 天吊形	三菱電機	2012	2	地下電気室No.1、2	PUHV-P224CM-E / PCAV-P224CM-E
〃	〃	1階 特高電気室	パッケージエアコン	冷房能力:45.0kW、暖房能力:50.0kW 床置形	三菱電機	2012	3	特高室No.1～3	PUHV-P450DM-E / PFAV-P450DM-E
〃	〃	1階 中央監視室	パッケージエアコン	冷房能力:12.5kW、暖房能力:14.0kW 天カセ4方向×2	ダイキン	2022	2		RZRP140BF / FHCP71FA
〃	〃	1階 当直室(中央監視室)	ルームエアコン	冷房能力:2.8kW、暖房能力:3.6kW 壁掛形	ダイキン	2020	1		S28XTES-W
〃	〃	1階 衛生検査所事務室	パッケージエアコン	冷房能力:10.0kW、暖房能力:11.2kW 天カセ4方向	ダイキン	2013	1		RYP112CA / FHCP112AL
〃	〃	1階 化学検査室	パッケージエアコン	冷房能力:14.0kW、暖房能力:16.0kW 天カセ4方向×2	ダイキン	2013	1		RYP160CA / FHCP80AL
〃	〃	1階 細菌検査室	パッケージエアコン	冷房能力:14.0kW、暖房能力:16.0kW 天カセ4方向×2	ダイキン	2013	1		RYP160CA / FHCP80AL
〃	〃	1階 洗浄消毒室	パッケージエアコン	冷房能力:7.1kW、暖房能力:8.0kW 天カセ4方向	ダイキン	2013	1		RYP80CBT / FHCP80AM
〃	〃	1階 処理室	パッケージエアコン	冷房能力:3.6kW、暖房能力:4.0kW 壁掛形	〃	〃	1		RYP40CBT / FAP40CB
〃	〃	1階 所長室	パッケージエアコン	冷房能力:5.0kW、暖房能力:5.6kW 壁掛形	〃	〃	1		RYP56CBT / FAP56CB
〃	〃	1階 分析機器室1(東)	パッケージエアコン	冷房能力:3.6kW、暖房能力:4.0kW 壁掛形	〃	〃	1		RYP40CBT / FAP40CB
〃	〃	1階 分析機器室2(西)	パッケージエアコン	冷房能力:3.6kW、暖房能力:4.0kW 壁掛形	〃	〃	1		RYP40CBT / FAP40CB
〃	〃	1階 計器室	パッケージエアコン	冷房能力:3.6kW、暖房能力:4.0kW 壁掛形	〃	〃	1		RYP40CBT / FAP40CB
〃	〃	1階 ガスロ室(北)	パッケージエアコン	冷房能力:5.0kW、暖房能力:5.6kW 壁掛形	ダイキン	2021	1		RZRP56BDT / FAP56DJ
〃	〃	1階 ガスロ室(南)	ルームエアコン	冷房能力:2.8kW、暖房能力:3.6kW 壁掛形	ダイキン	2019	1		AR28WEBKS
〃	〃	1階 衛生検査所休憩室	ルームエアコン	冷房能力:2.8kW、暖房能力:4.0kW 壁掛形	ダイキン	2001	1		F28CTSS-W
〃	〃	1階 無菌室	パッケージエアコン	冷房能力:4.0kW、暖房能力:4.8kW 壁掛形	三菱電機	2000	1		PUH-P40SGA / PK-P40GA
〃	〃	1階 女子宿直室	ルームエアコン	冷房能力:2.8kW・暖房能力:3.6kW 壁掛形	日立	2022	1		RAC-AJ28L

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
管理棟	空調設備	1階 男子宿直室	ルームエアコン	冷房能力：2.8kW・暖房能力：3.6kW 壁掛形	日立	2022	1		RAC-AJ28L
〃	〃	1階 展示ホール	パッケージエアコン	冷房能力：56.0kW、暖房能力：63.0kW 天吊形×4	ダイキン	2014	1		RXYP560CA / FXYHP140MB
〃	〃	2階 テナント	パッケージエアコン	冷房能力：25.0kW、暖房能力：28.0kW 天吊自在形×2	ダイキン	2013	1		RZYP280CA / FUP140BA
〃	〃	2階 旧診療所	パッケージエアコン	冷房能力：28.0kW、暖房能力：31.5kW 天カセ4方向×3	三菱電機	2013	1		PLFY-P280DMG1 / PLFY-P112BMG1 PLFY-P45BMG1 / PLFY-P80BMG1
〃	〃	3階 大阪府事務室	パッケージエアコン	冷房能力：20.0kW、暖房能力：22.4kW 天カセ4方向×2	ダイキン	2013	2		RZYP224CA / FHCP112BC
〃	〃	3階 場長室	パッケージエアコン	冷房能力：12.5kW、暖房能力：14.0kW 天カセ4方向	ダイキン	2013	1		RZYP140CA / FHCP140BC
〃	〃	3階 指定管理者事務室	パッケージエアコン	冷房能力：25.0kW、暖房能力：28.0kW 天カセ4方向×2	ダイキン	2013	1		RZYP280CA / FHCP140BC
〃	〃	3階 コンピューター室	パッケージエアコン	冷房能力：10.0kW、暖房能力：11.2kW 天カセ4方向×2	ダイキン	2021	1		RZRP112BD / FHCP56EM
〃	〃	3階 ロッカー室	パッケージエアコン	冷房能力：10.0kW、暖房能力：11.2kW 天カセ2方向	ダイキン	2014	1		RZYP112CB / FHGP112CB
〃	〃	4階 小・中会議室	パッケージエアコン	冷房能力：28.0kW、暖房能力：31.5kW 天カセ2方向×3	〃	〃	1		RXYP280CA / FXYCP90BA
〃	〃	4階 大会議室	パッケージエアコン	冷房能力：22.4kW、暖房能力：25.0kW 天カセ2方向×4	〃	〃	1		RXYP224CA / FXYCP56BA
〃	〃	4階 会議室(和室)	パッケージエアコン	冷房能力：5.0kW、暖房能力：6.3kW 天カセ1方向×2	三菱重工	1991	1		/STM282K
〃	〃	5階 ブルームエナジー	パッケージエアコン	冷房能力：12.5kW、暖房能力：14.0kW 天吊形	三菱電機	2015	1		PUZ-ERP140LA3 / PC-RP140KA10
〃	〃	5階 鍼灸院	パッケージエアコン	冷房能力：12.5kW、暖房能力：14.0kW 天吊形	〃	〃	1		PUZ-ERP140LA3 / PC-RP140KA10
〃	〃	5階 北側事務所1	パッケージエアコン	冷房能力：12.5kW、暖房能力：14.0kW 天吊形	〃	〃	1		PUZ-ERP140LA3 / PC-RP140KA10
〃	〃	5階 北側事務所2	パッケージエアコン	冷房能力：12.5kW、暖房能力：14.0kW 天吊形	〃	〃	1		PUZ-ERP140LA3 / PC-RP140KA10
〃	〃	6階 電話交換機室	パッケージエアコン	冷房能力：7.1kW、暖房能力：8.0kW 壁掛形	三菱電機	2012	1	NTT系統(交換機室)	MPUZ-WRP80HA6 / MPK-RP80KA
〃	〃	6階 会議室	パッケージエアコン	冷房能力：22.4kW、暖房能力：25.0kW 天カセ2方向×4	ダイキン	2014	1		RXYP224CA / FXYCP45BA
〃	〃	7階 大会議室	パッケージエアコン	冷房能力：56.0kW、暖房能力：63.0kW 天カセ2方向×8	〃	〃	1		RXYP560CA / FXYCP71BA
〃	〃	7階 展望室	パッケージエアコン	冷房能力：45.0kW、暖房能力：50.0kW 天カセ2方向×4	〃	〃	1		RXYP450CA / FXYCP112BA
管理棟	換気設備	B1階空調機械室	給気ユニット	全静圧40mmAq・430m3/h・7.5kW	谷山鉄工所	1975	1	B1F機械室系統	
〃	〃	〃	排気ファン	277m ³ /min・25mmAq・400rpm・3.7kW	〃	〃	1	〃	
〃	〃	〃	給気ユニット	全静圧40mmAq・430m3/h・15kW	〃	〃	1	B1F電気室系統	
〃	〃	B1階ファン室	排気ファン	455m ³ /min・32mmAq・365rpm・7.5kW	〃	〃	1	〃	
〃	〃	1階中央監視室奥	〃	333.4m ³ /min・30mmAq・387rpm・5.5kW	〃	〃	1	1F特高室系統	
〃	〃	1階	給気ユニット	全静圧20mmAq・1000m3/h・0.2kW	〃	〃	1	1F郵便局用	廃止
〃	〃	〃	排気ファン	全静圧7mmAq・800m3/h・0.15kW	〃	〃	1	1F宿直室台所用	廃止
〃	〃	〃	〃	全静圧12mmAq・600m3/h・0.15kW	〃	〃	1	1F宿直室風呂用	廃止
〃	〃	PH	排気ファン	No.3 113m ³ /min・300Pa・670rpm・1.5kW	テラル	2021	1	1F～7F便所系統	
〃	〃	〃	〃	No.2 40m ³ /min・300Pa・1045rpm・0.75kW	〃	〃	1	1～7階給湯室系統	
〃	〃	〃	〃	片吸込形シロッコファン No.1 1/4 200V 1140m ³ /h	三菱電機	〃	1	エレベーター機械室	BF-19T4
〃	〃	1階 空調機械室	〃	91.67m ³ /min・20mmAq・500rpm・0.75kW	谷山鉄工所	1976	1	食品衛生検査所系統	
〃	〃	1階 食検物品庫	〃	1000m ³ /h・20mmAq・0.1kW		1976	1	ボンベ庫系統	
〃	〃	食検PH	〃	No.2 50m ³ /min・200Pa・935rpm・0.75kW	テラル	2021	1	ガスクロ室・計器室系統	
〃	〃	〃	〃	60m ³ /min・200Pa・820rpm・0.75kW	荏原製作所	〃	1	化学検査室系統	
〃	〃	〃	〃	片吸込形シロッコファン No.1 1/4 200V 1140m ³ /h	三菱電機	〃	1	食品検査所便所系統	BF-19T4

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
管理棟	換気設備	1階 食検機械室	有圧扇	300φ	三菱電機		1		EF-30BSB
〃	〃	1階 中央監視室	全熱交換機	650m ³ /h	ダイキン	2022	1		VAM650HS
〃	〃	3階 大阪府事務室	全熱交換機	350m ³ /h	三菱電機	2020	1		LGH-N35RKS2
〃	〃	3階 場長室	〃	〃	〃	〃	1		〃
〃	〃	3階 指定管理者事務室	〃	〃	〃	〃	1		〃
管理棟	給水設備	B1F機械室	揚水ポンプ	650×500ℓ/min×50m×1750rpm×11kW	相互	1975	2	市水用	廃止
〃	〃	屋外	加圧給水ポンプ	(800×400)×230ℓ/min×49m×2.2kW	荏原製作所	2021	3	市水用	2021年設置
〃	〃	B1Fファン室	汚水ポンプ	800×360ℓ/min×12m×3.7kW	相互	2019	2		内1台2007年取替
〃	〃	〃	雑排水ポンプ	650×200ℓ/min×15.2m×3.7kW	エバラ	2018	2		2018年3月取替
〃	〃	屋外	受水槽	溶接組立形SUS製保温付パネルタンク 5m3 (2槽式)	ベルテクノ	2021	1	市水用	2021年3月更新
〃	〃	RF	高架水槽	FRP製 12m3 1槽式	東陶	1976	1	市水用	2021年3月撤去
〃	〃	RF	高架水槽	溶接組立形SUS製単板パネルタンク 3m3 (1槽式)	ベルテクノ	2021	1	工水用	2021年3月更新
〃	〃	B1F	貯湯湯沸器	1Φ200V貯湯量300ℓ 3.4kW	三菱電機	2016	1	風呂用	1998年取替、2016年更新
〃	〃	2階	電気温水器用補給水槽	700*700*700H			1		廃止
〃	〃	B1F	自動温水器	3Φ3w貯湯量224*8600Kcal/h*10kW			1	宿直室風呂用	廃止
〃	〃	共同ビット	排水ポンプ	水中ポンプ: 40φ×0.03ℓ/min×10m×0.25kW		1992	1	食衛検棟共同ビット排水	1992取替、2018年3月取替
管理棟	ガス設備	B1F 空調機械室	ガス漏検知器		三エ社	2011	2	ボイラー用	廃止
〃	〃	B1F 空調機械室	ガス漏検知器		三エ社	2011	1	中圧用	廃止
〃	〃	B1F 空調機械室	ガス漏検知器		三エ社	2011	1	低圧用	2022年 センサー取替
〃	〃	ガバナー室	ガス漏検知器		三エ社	2011	2	都市ガス用	2022年 センサー取替
〃	〃	1階中監室	受信機更新	5窓	新コスモス電機	2012	1	都市ガス用	2012年 受信機更新

冷蔵庫棟	空調設備	2階宿直室	ルームエアコン	冷房能力:2.2kW、暖房能力:2.2kW 壁掛形	ダイキン	2019	1		S22WTES-W
〃	〃	6階監視室	パッケージエアコン	冷房能力:25.0kW、暖房能力:28.0kW 天吊形×2	三菱電機	2015	1		PUZ-ERP280KA8
〃	〃	RF	パッケージエアコン	冷房能力:4.5kW、暖房能力:5.0kW 壁掛形	ダイキン	2014	1	公害測定室	RZYP50CBT 2024年使用停止
冷蔵庫棟	冷蔵設備	屋外	水冷スクリー—2段半密閉型冷凍機	冷凍能力21.4Kw(ET-60℃/CT:40℃) AC200V×60Hz×3Φ×37kW	神戸製鋼所	1999	2	SF級冷蔵庫	
〃	〃	〃	サーモバンクユニット	冷凍能力:13.5RT 内部蓄熱材:WATER(450Lit)	日新興業	〃	2	SF級冷蔵庫	
〃	〃	1階SF級冷蔵庫	冷却器	伝熱面積:210.5m ² ホットガスデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*3.7kW	ドーワテクノ工業	〃	2	SF級冷蔵庫	
〃	〃	屋外(2階屋上)	冷却塔	密閉型冷却能力:234000Kcal/h(60RT) AC200V*60Hz*3Φ*2.2Kw*散水P1.5kW	空研工業	2021	1	SF級冷蔵庫	2021.7散水ポンプ取替(PE806E1.5)川本
〃	〃	〃	冷却水ポンプ	800ℓ/h*16.7m AC200V*60Hz*3Φ*3.7kW	荏原製作所	〃	2	SF級冷蔵庫	
〃	〃	〃	制御盤	屋外自立型	日新興業	〃	1	SF級冷蔵庫	
〃	〃	1階	水冷スクリー—2段半密閉型冷凍機	冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24kW	神戸製鋼所	2001	2		2001年3月更新
〃	〃	1階冷蔵庫	冷却器	伝熱面積:301.5m ² ホットガスデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*1.5kW×2	ドーワテクノ工業	〃	2		〃
〃	〃	2階	空冷コンデensingユニット	KX-R5A3 冷凍能力11.8kW 圧縮機3.7kW 送風機0.17kW	日立ジョンソンコントロールズ空調	2022	1	1階前室用	2023年3月更新
〃	〃	1階冷蔵庫前室	冷却器	伝熱面積:37.6m ² ヒーターデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*0.075kW×3	ドーワテクノ工業	2001	2		2001年3月更新
〃	〃	2階	水冷スクリー—2段半密閉型冷凍機	冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	神戸製鋼所	〃	2		〃

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
冷蔵庫棟	冷蔵設備	2階冷蔵庫	冷却器	伝熱面積：301.5m ² ホットガスデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*1.5kW×2	ドーワテクノ工業	〃	2		〃
〃	〃	2階	空冷コンデンシングユニット	冷凍能力2.33TON AC200V×60Hz×3Φ×3.75kW	三菱重工業	〃	1	2階前室用	2001年3月更新
〃	〃	2階冷蔵庫前室	冷却器	伝熱面積：37.6m ² ヒーターデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*0.075kW×3	ドーワテクノ工業	〃	2		〃
〃	〃	3階	水冷スクリーュー2段半密閉型冷凍機	冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24kW	神戸製鋼所	2002	2		2002年3月更新
〃	〃	3階冷蔵庫	冷却器	伝熱面積：165m ² ホットガスデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*1.5kW	ドーワテクノ工業	〃	4		〃
〃	〃	4階	水冷スクリーュー2段半密閉型冷凍機	冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24kW	神戸製鋼所	〃	1		〃
〃	〃	4階冷蔵庫	冷却器	伝熱面積：165m ² ホットガスデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*1.5kW	ドーワテクノ工業	〃	2		〃
〃	〃	5階冷蔵庫	冷却器	伝熱面積：260m ² ホットガスデフロスト方式 AC200V*60Hz*3φ*2.2kW	〃	〃	2		〃
〃	〃	6階	水冷スクリーュー2段半密閉型冷凍機	冷凍能力14.00TON AC200V×60Hz×3Φ×42kW	神戸製鋼所	〃	1	5階用	〃
〃	〃	RF	冷却塔	密閉型冷却能力：58500Kcal/h(150RT) AC200V*60Hz*3Φ*5.5Kw*散水P1.5kW×2	空研工業	2019	2		2020年3月更新
〃	〃	各階	冷却水ポンプ	50φ*50φ*300l/h*20m*2.2kW	荏原製作所	2001	4	1階東、西・2階東、西	2002年3月更新
〃	〃	各階	冷却水ポンプ	50φ*50φ*300l/h*20m*2.2kW	荏原製作所	2002	3	3階東、西・4階	2003年3月更新
〃	〃	RF	冷却水ポンプ	65φ*65φ*500l/h*20m*3.7kW	〃	〃	1	5階	〃
冷蔵庫棟	換気設備	6階	排気ファン	SS1 3/4 23.5CMH 22mmAq 0.75kW	谷山鉄工所	2002	1	機械室(トイレ用)	
〃	〃	〃	〃	有圧扇 400φ		1976/2015	2	機械室	西側2015年更新
〃	〃	〃	〃	有圧扇 450φ	パナソニック	2018	3	電気室	2018年更新
〃	〃	〃	〃	有圧扇 200φ		2002	1	蓄電池室	2002年更新
〃	〃	〃	〃	有圧扇 400φ		1976	1	発電機室	
〃	〃	〃	〃	PFL-16-1 5mmAq 0.24kW	栗田電機	1976	2	エレベーター機械室	
〃	〃	B1F	〃	SS2 1/2 52CMH 20mmAq 0.75kW	谷山鉄工所	〃	1	ポンプ室	
〃	〃	B1F	〃	MAF3S1 25mm Aq 1.5kW	谷山鉄工所	1995	1	レシーバー室	2025年更新
冷蔵庫棟	給水設備	B1F	受水槽	全体市水用 コンクリート製受水槽 900m ³		1976	1	全体市水	2017年No.2F号更新、2018年No.1F号更新
〃	〃	〃	受水槽	全体工水用 コンクリート製受水槽 600m ³		1976	1	全体工水	2024年定水位弁取替
〃	〃	RF	高架水槽	溶接組立形SUS製保温付パネルタンク 80m ³ *2 市水用		2020	2	管理棟を除く全体	2021年2月更新
〃	〃	〃	高架水槽	FRP製 100m ³ *2 工水用	セキスイ	1995	2	管理棟を除く全体	
〃	〃	B1F	揚水ポンプ	260φ*200φ*45m*6000l/h*75kW	日立		2	市水用	随時整備(2008年整備)
〃	〃	〃	〃	200φ*150φ*45m*4000l/h*50kW	〃		2	工水用	随時整備(2021年6月整備)
〃	〃	〃	〃	50φ*50φ*84m*0.18m ³ /min*7.5kW	川本製作所	2021	2	管理棟高架水槽用(工水)	
〃	〃	〃	排水ポンプ	100Φ*10m*1000l/h*5.5kW	〃		2		

製水棟	空調設備	1階多目的室	〃	冷房能力：16kW、暖房能力：19kW 天カセ(ツイン)	三菱電機	2001	1	1F多目的室	PUH-P160GA
製水棟	換気設備	1階	排気ファン	有圧扇 400φ			1	1F電気室	
〃	〃	3階	給気ファン	有圧扇 500φ			2	3F製氷機室	
〃	〃	〃	排気ファン	有圧扇 500φ			2	3F製氷機室	
〃	〃	1階	給・排気ファン	熱交換気扇			1	1F会議室	
〃	〃	2階	排気ファン	有圧扇 350φ			2	2F貯氷庫スペース	

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
製氷棟	換気設備	屋外	冷却塔	密閉型 80RT*3.7kW, 散水P1.5kW	空研工業		2		2020年 製氷設備廃止
"	"	屋外	冷却水ポンプ	80φ*65φ*1040L/h*20m*5.5kW	荏原製作所	2000	2		2020年 製氷設備廃止
"	"	RF	膨張タンク	ウレタン製 100L			1		2020年 製氷設備廃止
"	"	3階	冷水スクリュー単段半密閉型冷凍機(SH-60E)	冷凍能力152kW(ET-20℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3φ×30kW×2基	神戸製鋼所	2000/2014	2	3F製氷機用	2020年 製氷設備廃止
"	"	"	スクリューコンベア	搬送能力40TON/日(全長5600mm)AC200V×60Hz×3φ×3.7kW	アメフレック	2000	1		2020年 製氷設備廃止
"	"	"	スクリューコンベア	搬送能力40TON/日(全長2700mm)AC200V×60Hz×3φ×3.7kW	アメフレック	2000	1		2020年 製氷設備廃止
製氷棟	貯水設備	屋外	空冷一体型凝縮ユニット	冷凍能力29.8kw(ET-20℃/CT:32℃)AC200V×60Hz×3φ×15kW	三菱電機	2000	1	貯水庫	2020年 製氷設備廃止

高架下棟	冷凍機設備	No.1機械室	冷凍機	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	三菱電機	2001	1	S-8冷蔵庫(北系統)	2001.3更新、2016.11圧縮機更新
"	"	"	"	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	"	2001	1	S-8冷蔵庫(南系統)	2001.3更新、2011.11圧縮機更新
"	"	"	"	ERW-150PB2 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2003	1	S-9冷蔵庫(北系統)	2003.4更新
"	"	"	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2001	1	S-9冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
"	"	No.2機械室	"	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3φ×15kW	神戸製鋼所	1999	1	S-10冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
"	"	"	"	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2001	1	S-10冷蔵庫(南系統)	2001.3更新
"	"	No.3機械室	"	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	1999	1	S-11冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
"	"	"	"	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2000	1	S-11冷蔵庫(南系統)	2000.1更新
"	"	No.4機械室	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	三菱電機	2000	1	S-12冷蔵庫(北系統)	2000.2更新
"	"	"	"	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	"	2002	1	S-12冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
"	"	"	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	1999	1	S-13冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
"	"	"	"	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	"	2003	1	S-13冷蔵庫(南系統)	2003.4更新
"	"	No.5機械室	"	ERW-150PB2 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2003	1	S-5冷蔵庫(北系統)	2003.4更新
"	"	"	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2000	1	S-5冷蔵庫(南系統)	2000.2更新
"	"	"	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	1999	1	S-7冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
"	"	"	"	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	"	2000	1	S-7冷蔵庫(南系統)	2018.3圧縮機更新
"	"	No.6機械室	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2002	1	S-14冷蔵庫(北系統)	2002.3更新
"	"	"	"	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	"	2002	1	S-14冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
"	"	"	"	ERW-190B AC200V×60Hz×3φ×19kW	"	2001	1	S-16冷蔵庫(北系統)	2021.3圧縮機更新
"	"	"	"	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3φ×15kW	"	2001	1	S-16冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
"	"	S-2機械室	"	ERW-75PA AC200V×60Hz×3φ×7.5kW	"	1987	1	S-3冷蔵庫(北系統)	
"	"	"	"	ERW-75PA AC200V×60Hz×3φ×7.5kW	"	1987	1	S-3冷蔵庫(南系統)	
"	"	S-17機械室	"	ERW-75PA AC200V×60Hz×3φ×7.5kW	"	1985	1	S-17冷蔵庫(東)	
"	"	"	"	ERW-75PA AC200V×60Hz×3φ×7.5kW	"	1985	1	S-17冷蔵庫(中)	
"	"	"	"	ERW-75PA AC200V×60Hz×3φ×7.5kW	"	1985	1	S-17冷蔵庫(西)	
"	"	SE保冷库	"	C-LN28M3A AC200V×60Hz×3φ×3HP	三洋	2010	1	SE保冷库	
"	"	冷蔵庫棟屋上	冷却塔	SBC-150E	荏原シンワ	2020	3	高架下冷凍機棟	2020.3更新
"	"	冷蔵庫棟屋上	冷却ポンプ	100A*125A*1950l/min*45mmaq*30kW	日立	2020	2	高架下冷凍機棟	2020.3更新

棟 別	種 別	機械設置場所	機 器 名	仕 様	製造所名	製造年月	数 量	対 象 場 所	工 事 履 歴 内 容
西冷蔵庫	冷蔵設備	西冷蔵庫機械室	冷凍機	KSC15F-8DRH AC200V×60HZ×3φ×15kW	神戸製鋼所	1989	2	西冷蔵庫(C1級)	
"	"	"	"	ERW-110PA AC200V×60HZ×3φ×11kW	三菱電機	1989	2	西冷蔵庫(C3級)	
"	"	西冷蔵庫機械室横(屋外)	冷却塔	SBC-30ESS	信和産業		1	西冷蔵庫(C1級)	
"	"	"	"	"	"		1	西冷蔵庫(C3級)	
"	"	"	冷却水ポンプ	65LPD 62.2A 2.2kW	荏原製作所	2011	1	西冷蔵庫(C1級)	2011.7更新
"	"	"	"	65LPD 63.7E 3.7kW	"	2021	1	西冷蔵庫(C3級)	2021.3更新
"	"	"	"	65LPD 62.2A 2.2kW	"	2011	1	西冷蔵庫(共用)	2011.7更新
"	"	"	排気ファン	EWf-25ASA 西冷機械室有圧扇	三菱		1	機械室	

旧バナナ加工施設	換気設備	1階	排気ファン	シロッコファン 3000m3/h*0.75kW			1	共同溝排気	
"	"	"	"	シロッコファン 570m ³ /h*0.12kW			1	便所排気	2010年取替
"	"	"	"	有圧扇 400φ*0.15kW			2	電気室排気	使用中止
旧バナナ加工施設	排水設備	共同溝	排水ポンプ	水中ポンプ 100L/min*0.75kW			2	共同溝ピット	

守衛所(正門)	空調設備	1階 守衛室	パッケージエアコン	冷房能力:7.1kW、暖房能力:8.0kW 天吊形	ダイキン	2020	1	守衛室	RZRP80BDV / FHP80DJ
"	"	1階 休憩室	ルームエアコン	冷房能力:4.0kW、暖房能力:5.0kW 壁掛形	"	"	1	休憩室	S40XTEP-W
"	"	1階 仮眠室	パッケージエアコン	冷房能力:4.5kW、暖房能力:5.0kW 天吊形	"	2017	1	仮眠室	RZRP50BBV / FHP50DD
"	換気設備	1階	給排気ファン	熱交換気扇壁掛形	松下電器		1	休憩室	松下 FY-17ZH2
"	"	"	"	壁付 30cm換気扇	"		1	休憩室	松下 FY30PE5
"	"	"	"	熱交換気扇壁掛形	"		2	仮眠室	松下 FY-17ZH1
"	"	"	排気ファン	122W フード式	三菱電機		1	湯沸室	三菱 V375K5
"	"	"	"	パイプファン 100φ			1	便所	
"	"	"	"	"	日立		1	浴室	日立 DC-16AR1-BL
守衛所(西1号門)	空調設備	1階	ルームエアコン	冷房能力:2.2kW、暖房能力:2.2kW 壁掛形	東芝	2025	1	守衛室	RAS-2214TM-W
"	換気設備	1階	排気ファン	壁付扇 200φ			1	湯沸室	
"	"	"	"	パイプファン 100φ			1	便所	
守衛所(西2号門)	換気設備	1階	排気ファン	壁付扇 200φ			1	湯沸室	
"	"	"	"	パイプファン 100φ			1	便所	
守衛所(東門)	空調設備	1階	ルームエアコン	冷房能力:2.5kW 壁掛形	三菱電機		1	守衛室	
"	換気設備	1階	排気ファン	壁付扇 200φ			1	湯沸室	
"	"	"	"	パイプファン 100φ			1	便所	

設備機器リスト（防災設備）

棟別	機器名	機器No.	仕様	製造所名	製造年月	数量	対象場所	工事履歴内容
	小型消火器		ABC-10型	ヤマト		602		
	移動式粉末消火器		第3種粉末 33Kg	ヤマト		141	立体駐車場	起動用ガス 141本 2012年 取替
中間処理場	〃 大型消火器		ABC-100型			1	3F電気室前	
冷蔵庫棟	消火ポンプ(屋内外兼用)		100φ*100m*1000l/h*37Kw	日立		1		2018年3月オーバーホール
	屋内消火栓設備		1号消火栓			47		
	屋外消火栓設備					58	立体駐車場×20,その他×38	バナナ加工場西2016年9月更新
管理棟	ハロンガス消火設備		NCC-100-5 ハロンガス55, 5Kg入8本 消火系統2	日本ドライケミカル	1975	1	1F特別高圧電気室、B1F電気室	ハロンガスボンベ'2012年更新
冷蔵庫棟	スプリンクラーポンプ		150φ*72m*2900l/h*55Kw	日立		1		2018年3月オーバーホール
	スプリンクラー設備		スプリンクラーヘッド			7994		2019年度56箇所増設
	〃		アラーム弁			5		青果B系統2011年更新 水産B系統2019年更新 青果C系統2024年更新 青果A系統2025年更新
	〃		ウォーターコング			5		2013年青果C・水産A、2016 年青果B・水産B、2018年青 果A、2024年全箇所地区音 響ベル連動に更新
	〃		送水口			5		
	連結散水設備		スプリンクラーヘッド(湿式)			20		
	〃		送水口			1		2018年仕切弁、逆止弁取替
	連結送水管設備		放水口			20		
	〃		送水口			10		2015年3月更新
	消防用水		防火水槽 100m3			5		2018年バナナ前'ハルバ'他取替
	〃		受水槽 80m3			1	管理棟B1F	
	〃		受水槽 600m3			1	冷蔵庫棟B1F	
管理棟	排煙設備		制御盤等			5	管理棟、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟	
	〃		煙感知器 3種			150	管理棟、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟	
	〃		防火戸			140	管理棟、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟	
	〃		ダンパー			22	管理棟、冷蔵庫棟	
	〃		排煙口			8	管理棟	中央監視室2017年3月更新
	〃		排煙ファン 3.7Kw	谷山鉄工所	1976	1	1階	2018年11月電動機取替
	〃		排煙ファン 3.7Kw	谷山鉄工所	1976	1	RF	
	自動火災報知器設備		受信機 GR型、P型1級			3	管理棟、中間処理棟、 バナナ加工棟	管理棟、バナナ加工棟 2021年3月更新
	〃		副受信機			1	守衛室	2021年3月更新
	〃		表示機			2	冷蔵庫棟	
	〃		差動スポット2種感知器			4439	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、高架下棟、 バナナ加工棟、荷捌駐車場、第2冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 56個取替
	〃		定温スポット感知器			368	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、高架下棟、 バナナ加工棟、西冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 2個取替
	〃		煙感知器2種			178	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、高架下棟、 バナナ加工棟	
	〃		空気管式感知器			147	青果棟、水産棟、中間処理棟	
	〃		発信機			56	青果棟、水産棟、バナナ加工棟、 荷捌駐車場、西冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 総合盤更新
	〃		電鈴			230	管理棟(別棟共)、青果棟、水産棟、 冷蔵庫棟、中間処理棟、バナナ加工棟、 荷捌駐車場、西冷蔵庫	バナナ加工棟2021年3月 総合盤更新
	非常警報(放送)設備		増幅器 1440W			1		2016年2月更新
	〃		スピーカー			293		2016年7月一部更新
	〃		非常電話			165		2012年更新
	〃		非常用電源 24V-30A			1		2016年更新に伴い蓄電池撤去
	誘導灯設備		電池内蔵型			357		
	避難器具設備		救助袋(垂直型)			2	管理棟 6F,7F	2014年3月 取替

【別表12-1】

冷凍冷蔵設備機器リスト（定期点検）

棟別	種別	機械設置場所	機器名	機器No.	仕様	冷媒	製造所名	製造年月	数量	対象場所	（設置、更新）履歴
冷蔵庫棟	冷蔵設備	屋外(冷蔵庫棟1F西)	水冷スクルー2段半密閉型冷凍機	R1	SH37F-25HL 冷凍能力21.4Kw(ET-60℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3Φ×37Kw	R-22	神戸製鋼所	1999	1	1F SF級冷蔵庫	1999.2改修
〃	〃	〃	水冷スクルー2段半密閉型冷凍機	R2	SH37F-25HL 冷凍能力21.4Kw(ET-60℃/CT:40℃)AC200V×60Hz×3Φ×37Kw	R-22	〃	〃	1	1F SF級冷蔵庫	〃
〃	〃	1階 荷捌場上 架台ステージ(東)	〃	1-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	2001	1	1F冷蔵庫(東)	2002.3改修
〃	〃	1階 荷捌場上 架台ステージ(西)	〃	1-2	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	1F冷蔵庫(西)	〃
〃	〃	2階 荷捌場東 架台ステージ	〃	2-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	2F冷蔵庫(東)	〃
〃	〃	2階 荷捌場西 架台ステージ	〃	2-2	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	2F冷蔵庫(西)	〃
〃	〃	3階 荷捌場東 架台ステージ	〃	3-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	2002	2	3F冷蔵庫(東)	2002.3改修
〃	〃	3階 荷捌場西 架台ステージ	〃	3-2	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	〃	3F冷蔵庫(西)	〃
〃	〃	4階 荷捌場東 架台ステージ	〃	4-1	SH22F-18H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	4F冷蔵庫(東)	〃
〃	〃	6階 機械室	〃	5-1	SH37F-25H 冷凍能力10.21TON AC200V×60Hz×3Φ×24Kw	R-404A	〃	〃	1	5F冷蔵庫(東)	〃
〃	〃	2階 荷捌き軒上	空冷コンデンシングユニット	1-3	HCS37 冷凍能力2.33TON AC200V×60Hz×3Φ×3.75Kw	R-404A	三菱重工業	〃	1	1F冷蔵庫(前室)	2002.3改修
〃	〃	〃	〃	2-3	HCS37 冷凍能力2.33TON AC200V×60Hz×3Φ×3.75Kw	R-404A	〃	〃	1	2F冷蔵庫(前室)	〃
〃	貯水設備	屋外(1F北)	空冷一体型凝縮ユニット		OCU-504F 冷凍能力29.8kw(ET-20℃/CT:32℃)AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	三菱電機	2000	1	貯水庫	2001.3改修
高架下棟	冷凍冷蔵設備	No.1機械室	冷凍機	R-01	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	三菱電機	2001	1	S-8冷蔵庫(北系統)	2001.3更新、2016.11更新
〃	〃	〃	〃	R-02	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2001	1	S-8冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
〃	〃	〃	〃	R-03	ERW-150PB2 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2003	1	S-9冷蔵庫(北系統)	2003.4更新
〃	〃	〃	〃	R-04	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2001	1	S-9冷蔵庫(南系統)	2001.4更新 (2019.3凝縮器更新)
〃	〃	No.2機械室	〃	R-05	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	神戸製鋼所	1999	1	S-10冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-06	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2001	1	S-10冷蔵庫(南系統)	2001.3更新
〃	〃	No.3機械室	〃	R-07	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	1999	1	S-11冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-08	SH-15F-12H AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2000	1	S-11冷蔵庫(南系統)	2000.1更新
〃	〃	No.4機械室	〃	R-09	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	三菱電機	2000	1	S-12冷蔵庫(北系統)	2000.2更新 (2019.3凝縮器更新)
〃	〃	〃	〃	R-10	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2002	1	S-12冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-11	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	1999	1	S-13冷蔵庫(北系統)	1999.5更新
〃	〃	〃	〃	R-12	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2003	1	S-13冷蔵庫(南系統)	2003.4更新
〃	〃	No.5機械室	〃	R-13	ERW-150PB2 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2003	1	S-5冷蔵庫(北系統)	2003.4更新 (2019.3凝縮器更新)
〃	〃	〃	〃	R-14	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2000	1	S-5冷蔵庫(南系統)	2000.2更新
〃	〃	〃	〃	R-15	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	1999	1	S-7冷蔵庫(北系統)	1995.5更新
〃	〃	〃	〃	R-16	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2000	1	S-7冷蔵庫(南系統)	2000.2更新、2018年3月更新
〃	〃	No.6機械室	〃	R-17	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2002	1	S-14冷蔵庫(北系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-18	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2002	1	S-14冷蔵庫(南系統)	2002.3更新
〃	〃	〃	〃	R-19	ERW-190B AC200V×60Hz×3Φ×19Kw	R-22	〃	2001	1	S-16冷蔵庫(北系統)	2001.3更新
〃	〃	〃	〃	R-20	ERW-150PB1 AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	〃	2001	1	S-16冷蔵庫(南系統)	2001.4更新
〃	〃	S-2機械室	〃	R-01	ERW-75PA AC200V×60Hz×3Φ×7.5Kw	R-22	三菱電機	1987	1	S-3冷蔵庫	1987
〃	〃	S-2機械室	〃	R-02	〃 〃	R-22	〃	1987	1	〃	〃
〃	〃	S-17機械室	〃	R-01	ERW-75PA AC200V×60Hz×3Φ×7.5Kw	R-12	三菱電機	1985	1	S-17冷蔵庫	1985
〃	〃	S-17機械室	〃	R-02	〃 〃	R-12	〃	1985	1	〃	〃
〃	〃	S-17機械室	〃	R-03	〃 〃	R-12	〃	1985	1	〃	〃
〃	〃	SE倉庫	〃	R-01	C-LN28M3A AC200V×60Hz×3Φ×3HP	R-404A	三洋	2010	1	SE倉庫	2010.3.23
西冷蔵庫	冷蔵設備	西冷蔵庫機械室	冷凍機	No.1	KSC15F-8DRH AC200V×60Hz×3Φ×15Kw	R-22	神戸製鋼所	1989	1	C1級冷蔵庫	1989設置
〃	〃	〃	〃	No.2	〃 〃	R-22	〃	1989	1	〃	〃
〃	〃	〃	〃	No.1	ERW-110PA AC200V×60Hz×3Φ×10.8Kw	R-502	三菱電機	1989	1	C3級冷蔵庫	〃
〃	〃	〃	〃	No.2	〃 〃	R-502	〃	1989	1	〃	〃

【別表12-2】

空調設備機器リスト(簡易・定期点検)

階	設置場所	型式(メーカー)	品 名	冷媒フロン		圧縮機 (kW)	台数 (台)	備 考		
				種類	数量(kg)					
【 管 理 棟 】										
B1階	電気室		PUHV-P224CM-E	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	6.5	5.4	2	
1階	特高電気室		PUHV-P450DM-E	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	11.8	8.4	3	定期点検対象
	中央監視室	電気室	RZRP140BF	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	2.65	2.45	2	
	事務室	衛生検査所	RYP112CA	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	2.9	2	1	
	化学実験室	衛生検査所	RYP160CA	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	3.4	2.9	1	
	細菌室	衛生検査所	RYP160CA	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	3.4	2.9	1	
	洗浄消毒室1	衛生検査所	RYP80CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.95	1.76	1	
	洗浄消毒室2	衛生検査所	RYP40CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1	
	所長室	衛生検査所	RYP56CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	1.27	1	
	分析機器室1	衛生検査所	RYP40CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1	
	分析機器室2	衛生検査所	RYP40CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1	
	計器室	衛生検査所	RYP405CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	0.84	1	
	ガス室1	衛生検査所	RZRP56BDT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	1.35	1.07	1	
	ガス室2	衛生検査所	AR28WEBKS	ダイキン	冷房・暖房兼用型セパレート	R-32	0.63	0.75	1	
	休憩室	衛生検査所	R28CSS	ダイキン	冷房・暖房兼用型セパレート	R410A	1.3	0.75	1	
	無菌室	衛生検査所	PUH-P40SGA	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R407C	2.4	1.1	1	
	女子宿直室	衛生検査所	RAC-AJ28L	日立	冷房・暖房兼用型セパレート	R-32	0.68	0.75	1	
	男子宿直室	衛生検査所	RAC-AJ28L	日立	冷房・暖房兼用型セパレート	R-32	0.68	0.75	1	
	展示ホール		RXYP560CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	11.6	12.4	1	定期点検対象
2階	伏見蒲鉾		RZZP280CA	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	7.15	5.26	1	
	旧診療所		PLFY-P280DMG1	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	6.5	5.3	1	
3階	事務室	大阪府	RZYP224CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	5.9	3.87	2	
	コンピューター室	大阪府	RZRP112BD	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	3.15	1.95	1	
	場長室	大阪府	RZYP140CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	2.6	2.4	1	
	ロッカー室	大阪府	RZYP112GB	ダイキン	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	2.6	2.03	1	
	事務室	管理センター	RZYP280CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	7.15	5.31	1	
4階	小・中会議室		RXYP280CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	7.15	5.31	1	
	大会議室		RXYP224CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	5.9	3.87	1	
	会議室(和室)			三重	空冷ヒートポンプ式セパレート	R-22			1	
5階	ブルームエナジー		PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1	
	鍼灸院		PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1	
	北側事務所1		PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1	
	北側事務所2		PUZ-ERP140LA3	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	4.6	2.8	1	
6階	会議室1・2		RXYP224CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	5.9	3.87	1	
7階	電話交換機室		MPUZ-WRP80HA6	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R410A	3.4	1.4	1	
	大会議室		RXYP560CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	11.6	12.4	1	定期点検対象
	展望室		RXYP450CA	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R410A	9.1	9.6	1	定期点検対象
守衛室	1階 守衛室		RZRP80BDV	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R-32	1.7	1.7	1	
	1階 仮眠室		RZRP50BBV	ダイキン	空冷ヒートポンプ式マルチエアコン	R-32	1.2	0.85	1	
【 水 産 ・ 青 果 棟 】										
1階	青果仲卸Aブロック東休憩所		RZRP80BBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	1.7	1.7	1	
	青果仲卸Bブロック東休憩所		RAS-GP80RSH2	日立	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	1.9	1.55	1	
	青果仲卸Bブロック西休憩所		MPUZ-P80HA5	三菱	冷房・暖房兼用型セパレート	R410A	2.5	1.8	1	
	水産仲卸Aブロック東休憩所		RAS-GP80RSH2	日立	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	1.9	1.55	1	
	水産A2コア府分室		PUZ-ERMP112LA13	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	3.4	2.1	1	
	水産仲卸売場通路		SSDP280F	ダイキン	スポットエアコン	R-32	5.5	7.47	26	賃貸借機器
2階	青果仲卸休憩所		PUZ-ERMP160LA11-A	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	3.6	3.5	2	
	青果A3コア蓄電池室		PUZ-ERMP112LA6	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	3.6	3.5	1	
	水産仲卸休憩所		PUZ-ERP160LA3	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R411A	4.6	3.3	3	
4階	水産A2コア府分室		PUZ-ERMP80HA13	三菱	空冷ヒートポンプ式セパレート	R-32	2.6	1.6	1	
【 冷 蔵 庫 棟 】										
2階	宿直室		S22WTES-W	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R-32	0.48	0.57	1	
6階	6F監視室		PUZ-ERP280KA8	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	7.7	5.7	1	
屋上	公害観測室		RZYD50CBT	ダイキン	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R410A	1.6	1.12	1	2024年停止
【 製氷棟 】										
1階	1F多目的室		PUH-P160GA	三菱	パッケージエアコン空冷ヒートポンプ式	R407C	4.6	4.4	1	

【別表13】

燃料電池設備機器一覧表

場所	番号	搭載場所	名称	記号(単線結線図)	数量	型式	仕様	メーカー	所有区分
燃料電池送電盤	1	1. ECM盤	配電用遮断器	52G-U1～6	6	NF400-CW	3P400/300AT	三菱電機株式会社	BEJ
	2	2. UPM系統ACB盤	マルチメータ	MLTU1	1	ME110SSR-4APH	-	三菱電機株式会社	BEJ
	3	2. UPM系統ACB盤	積算電力量計	WHU1	1	M8P-K30VR	-	三菱電機株式会社	BEJ
	4	2. UPM系統ACB盤	気中遮断器	52G-UM	1	AE2000-SWA	690V 2000A 65kA	三菱電機株式会社	BEJ
	5	2. UPM系統ACB盤	換気扇	FANU2	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	BEJ
	6	3. UPM系統高圧変圧器盤	モールド変圧器 (1500kVA)	TR-U	1	MT-CC-2	480/6600 1500kVA	タカオカ化成工業株式会社	大阪府
	7	3. UPM系統高圧変圧器盤	換気扇	FANU1	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	大阪府
	8	4. UPM系統高圧遮断器盤	高圧真空遮断器	52GH-U	1	VF13CMD-1100001	7.2kV 600V 12.5kA	三菱電機株式会社	大阪府
	9	4. UPM系統高圧遮断器盤	過電流継電器	51-U	1	MOC-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	10	4. UPM系統高圧遮断器盤	地絡過電圧継電器	64G-U	1	MVG-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	11	5. IOM系統高圧遮断器盤	高圧真空遮断器	52GH-I	1	VF13CMD-1100001	7.2kV 600V 12.5kA	三菱電機株式会社	大阪府
	12	5. IOM系統高圧遮断器盤	過電流継電器	51-I	1	MOC-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	13	5. IOM系統高圧遮断器盤	地絡過電圧継電器	64G-I	1	MVG-A1V-R	-	三菱電機株式会社	大阪府
	14	6. IOM系統変圧器盤	モールド変圧器 (1500kVA)	TR-I	1	MT-CC-2	480/6600 1500kVA	タカオカ化成工業株式会社	大阪府
	15	6. IOM系統変圧器盤	換気扇	FANI1	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	大阪府
	16	7. IOM系統ACB盤	マルチメータ	MLTI1	1	ME110SSR-4APH	-	三菱電機株式会社	BEJ
	17	7. IOM系統ACB盤	積算電力量計	WHI1	2	M8P-K30VR	-	三菱電機株式会社	BEJ
	18	7. IOM系統ACB盤	気中遮断器	52G-IM	1	AE2000-SWA	690V 2000A 65kA	三菱電機株式会社	BEJ
	19	7. IOM系統ACB盤	換気扇	FANI2	1	R1216-NIX-XK2-WP	-	大和電興株式会社	BEJ
	20	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52C0	1	NF125-SV	3P100/100AT	三菱電機株式会社	BEJ
	21	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FLT	1	NF125-CV	2P100/100AT	三菱電機株式会社	BEJ
	22	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52A	1	NF125-CV	2P100/100AT	三菱電機株式会社	BEJ
	23	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FL	1	NF30-CS	2P30/5AT	三菱電機株式会社	BEJ
	24	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52FAN	1	NF30-CS	2P30/20AT	三菱電機株式会社	BEJ
	25	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52ACB	1	NF30-CS	2P30/10AT	三菱電機株式会社	BEJ
	26	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52HT	1	NF30-CS	2P30/3AT	三菱電機株式会社	BEJ
	27	7. IOM系統ACB盤	配電用遮断器	52A-1	1	NF63-CV	2P50/20AT	三菱電機株式会社	BEJ
	28	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	52A-21～23	3	NF63-CV	2P50/15AT	三菱電機株式会社	BEJ
	29	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	52S	1	NV30-CS	3P30/10AT 30mA	三菱電機株式会社	BEJ
	30	7. IOM系統ACB盤	漏電遮断器	22A1-9	9	NV63-CV	2P50/15AT 30mA	三菱電機株式会社	BEJ
	31	7. IOM系統ACB盤	機器用遮断器	52LAM	1	CP30-BA	-	三菱電機株式会社	BEJ
	32	8. EDM盤	配電用遮断器	52G-I1～6	6	NF400-CW	3P400/300AT	三菱電機株式会社	BEJ
屋外	33	燃料電池エリア内	支柱	-	-	-	-	-	BEJ
	34	燃料電池～冷蔵庫棟	架空線	-	-	-	-	-	BEJ
	35	燃料電池～冷蔵庫棟	ケーブルラック	-	-	-	-	-	大阪府
切替盤	36	切替盤	高圧真空切替開閉器	VSS	1	VSS-6H4	7.2kV 400A	株式会社新愛知電機製作所	BEJ
	37	切替盤	積算電力量計	WH	1	M2LHM-K12R	-	三菱電機株式会社	BEJ
	38	切替盤	直流電源装置	-	1	BA-200-24	-	竹中エンジニアリング株式会社	BEJ
	39	切替盤	マルチメータ	MLT	1	ME110SSR-4A2P	-	三菱電機株式会社	BEJ
	40	切替盤	不足電圧継電器	27-U1UVR	1	MUV-A1V-R	-	三菱電機株式会社	BEJ
燃料電池送電盤	41	切替盤	不足電圧継電器	27-U2 UVR	1	MUV-A1V-R	-	三菱電機株式会社	BEJ
			計器用変圧器	VT	2	PD-100HF	6600V/110V 100VA	三菱電機株式会社	大阪府
			計器用変圧器	VT	4	PD-50HF	480V/110V 50VA	三菱電機株式会社	BEJ
			計器用変流器	CT	4	CW-15LMS	2000A/5A 15VA	三菱電機株式会社	BEJ
			計器用変流器	CT	4	CD10-ANA	150A/5A 15VA	三菱電機株式会社	大阪府
			計器用変流器	CT	2	CW-15LS	50A/5A 15VA	三菱電機株式会社	BEJ
			モールド変圧器	TR-A	1	MK-WCC-2	7.5kVA 210/120V	タカオカ化成工業株式会社	BEJ
			マルチトランス	TR-FL	1	TRH2K-21S	2kVA 210/110V	東洋技研	BEJ
切替盤			通気孔	-	18	G2-45-BFS	-	篠原電機	BEJ
			計器用変圧器	VT	2	PD-50HF	6600/110V 50VA	三菱電機株式会社	BEJ
			計器用変流器	CT	4	CD-40K	6900V 150/5A 40VA	三菱電機株式会社	BEJ

【別表-14】

大阪府中央卸売市場 場内衛生関係設置状況一覧表 <統計 棟別>

	性別	大便器(和)	大便器(洋)	大便器(洋) ウォシュレット付	小便器(長)	小便器(短)	手洗	S K
管理棟	男	－	1	7	14	－	14	7
	女	－	8	7	－	－	14	－
	兼用	－	1	3	－	－	4	－
	計	0	10	17	14	0	32	7
青果卸棟	男	4	3	1	8	－	8	－
	女	4	3	1	－	－	8	4
	兼用	4	4	－	8	－	4	4
	計	12	10	2	16	0	20	8
青果仲卸棟	男	13	－	11	32	4	24	4
	女	14	－	12	－	－	26	8
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	27	0	23	32	4	50	12
水産卸棟	男	8	8	－	16	－	16	－
	女	8	7	1	－	－	16	8
	兼用	4	4	－	8	－	4	4
	計	20	19	1	24	0	36	12
水産仲卸棟	男	8	7	－	21	－	14	－
	女	11	7	－	－	－	18	7
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	19	14	0	21	0	32	7
冷蔵庫棟 (製氷棟×1)	男	1	1	－	－	1	2	1
	女	1	－	－	－	－	1	－
	兼用	3	－	－	－	3	3	－
	計	5	1	0	0	4	6	1

	性別	大便器(和)	大便器(洋)	大便器(洋) ウォシュレット付	小便器(長)	小便器(短)	手洗	S K
金融棟	男	1	－	－	1	2	3	－
	女	2	－	－	－	－	2	－
	兼用	3	1	1	－	－	4	－
	計	6	1	1	1	2	9	0
高架下	男	1	－	－	－	－	1	－
	女	1	－	－	－	－	1	－
	兼用	－	1	－	2	－	2	1
	計	2	1	0	2	0	4	1
一般加工棟	男	－	1	－	3	－	1	1
	女	1	1	－	－	－	1	－
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	1	2	0	3	0	2	1
バナナ配送×1 ×1	男	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－
	兼用	3	－	－	2	2	4	2
	計	3	0	0	2	2	4	2
外周	男	4	－	－	6	－	4	2
	女	－	－	－	－	－	－	－
	兼用	－	－	－	－	－	－	－
	計	4	0	0	6	0	4	2

業 務 仕 様 書

1	業 務 名 称	大阪府中央卸売市場荷物用昇降機設備保守点検業務
2	履 行 場 所	茨木市宮島一丁目
3	対 象 設 備	別紙1「対象設備一覧表」のとおり
4	履 行 期 間	令和○年4月1日から令和○年3月31日まで
5	設 計 図 書	本業務仕様書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（令和5年版）による。ただし、第3編 運転・監視及び日常点検・保守 第6章 搬送設備 第1節 昇降機、第4編 清掃 第2章 建物内部の清掃 第2節 場所別の清掃（エレベーター）及び、労働安全衛生法第41条第2項に定める性能検査は除外する。
6	一 般 事 項	
	書 類 の 提 出	受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書により必要な書類を発注者が指定する職員（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。
	関係法規等の遵守	1 受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書及び関係法規を遵守するものとする。 2 業務に関連して、必要な官公庁などへの届出、手続きなどは、受注者が行うこと。 なお、これに要する費用は、全て受注者の負担とする。
	機 密 の 保 持	受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩しないこと。
	周 知	受注者は、業務委託の実施に当たって昇降機の停止により、業務に支障をきたすと思われる作業については、作業の内容及び作業日程等を施設管理責任者に通知するとともに、指示を仰ぐこと。
	災 害 防 止	災害防止には十分に注意をし、施設管理責任者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し養生管理し、万一人畜、器物等に被害損傷を与えた場合は、施設管理責任者に報告の上すみやかに措置し、その責任は受注者の負担とする。
	業務委託の従事者	業務委託に従事する者は、 1 昇降機検査資格者で業務の内容に精通し、習熟した者とする。 2 従事者の名簿及び「資格証」の写しを提出すること。 3 業務責任者については、「資格証」の写し並びに「社員証」の写し及び「健康保険証」の写し等、自社による直接雇用を証する書類を提出すること。
	連 絡 体 制	受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。
	他業務等との取合い	業務実施に当たり、別途契約にかかる他業務等と取合いとなる場合

は、発注者受注者協議の上、業務の進捗に支障のないよう相互に協力して行うこと。

負 担 区 分

1 発注者負担

(1) 保守点検に必要な光熱水費

2 受注者負担

(1) 作業服一式

(2) 必要な工具・計測器

(3) 事務用品、消耗品、報告書類

(4) その他必要とされるもの

7 委託概要及び委託範囲

仕

様

昇降機設備各機器の機能を常時適正に発揮させて、安全かつ良好な運転状態を維持させるために定期的に点検を行い、運転状況における性能を総合的に判断し異常や不具合を発見したときは直ちに適切な処理をすること。

1 契約種別

別紙 1「対象設備一覧表」による。

2 定期点検

技術者を派遣し、対象設備の点検を行うこと。

定期点検回数は、別紙 1「対象設備一覧表」による。

3 消耗品、付属品等

保守に用いる次の消耗品、付属品等は、受注者負担とする。

(1) 点検・品質管理・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による摩耗・劣化により、補完・交換を頻繁に行う小部品・油脂類等）を供給すること。

(2) ランプ類、ヒューズ類、補充用油脂類、ビス類、ウェス等

4 故障応答

故障が発生した場合に備え、技術者による 24 時間出動体制を組み、連絡があれば、30 分以内を目標に技術者を派遣し、適切な処置をとること。

5 軽微な事項に対する費用負担

本業務仕様書に記載されていない事柄であっても、保守点検上、施設管理責任者が当然必要と認める軽微な事柄については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担する。

6 建築基準法による定期検査

昇降機検査資格者等による昇降機の総合的な機能を確認する検査を年 1 回行うこと。

7 報告書

(1) 定期点検、緊急事態の発生時、定期検査の報告書を施設管理責任者に 2 部提出すること。

(2) 報告書には、必要に応じ写真及び資料等を添付すること。

8 検 査

受注者は、点検終了後直ちに報告書を作成のうえ施設管理責任者に提出し、実地又は書面による検査を受けること。

9 その他

(1) 特許権等の権利の使用

本点検設備の全部又は一部分についての機構、意匠等についての特許権等の登録がなされている場合、もしくはこれらの権利につき出願公告中の権利の行使については、受注者が一切の責任を負うものとする。

(2) 撤去品及び残材の処置

この仕様に基づく作業によって発生する撤去品及び残材は無償で引取り、受注者の負担において速やかに搬出すること。

(3) 作業計画

業務委託に先立ち施設管理責任者と作業手順、方法、日程等十分に打合せの上、作業の計画をたてること。

なお、変更の必要が生じかつ、その内容が重要と判断される場合は、変更日程を施設管理責任者に報告し、承諾を受けること。

(4) 清掃点検その他

乗場及びかごの敷居溝に異物の有無の確認と清掃点検を行うこと。

運行面での変更指示があれば速やかに対処すること。

(5) 疑義の協議

本業務仕様書に記載されていない事柄で疑義が生じた場合は、施設管理責任者と協議を行う。

(6) 特記事項

- ① 定期的な交換及び修理が必要なものについて、エレベータ保全計画書（１０年間程度）を提出すること。
- ② 閉じ込め救出の実地研修を年１回行うこと。
- ③ 人身事故発生時には、「大阪府建築物に附属する特定の設備等の安全確保に関する条例」に基づき届出を行なうこと。

以上

対 象 設 備 一 覧 表

1 製造会社

東芝エレベータ株式会社

2 機器仕要

設置場所	冷蔵庫棟	冷蔵庫棟	青果棟	青果棟	青果棟
用 途	荷物用	荷物用	荷物用	荷物用	荷物用
号 機	1 号機	2 号機	1 ～ 2 号機	3 ～ 4 号機	5 ～ 6 号機
契約種別	P O G	フルメンテ	P O G	フルメンテ	P O G
定期点検 回 数	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回
制御方式	インバーター 制御	インバーター 制御	交流 2 段 速度	交流 2 段 速度	交流 2 段 速度
操作方式	乗合全自動 方式	乗合全自動 方式	単式自動 方式	単式自動 方式	単式自動 方式
積載荷重	4,000kg	4,000kg	4,250kg	2,700kg	2,700kg
速 度	45m/min	45m/min	30m/min	30m/min	30m/min
停止箇所	5 箇所	5 箇所	2 箇所	2 箇所	2 箇所
基 数	1 基	1 基	2 基	2 基	2 基
附加装置	監視盤 停電時自動 着床装置	監視盤 停電時自動 着床装置 地震時管制 運転(P,S 波) 火災時管制 運転装置	監視盤 停電時自動 着床装置	監視盤 停電時自動 着床装置 地震時管制 運転(P,S 波)	監視盤 停電時自動 着床装置 地震時管制 運転(P,S 波)
設置年月	平成 19 年 3 月 改修	平成 28 年 3 月 改修	平成 21 年 10 月 改修	平成 24 年 12 月 改修	平成 22 年 12 月 改修

業 務 仕 様 書

1	業 務 名 称	大阪府中央卸売市場荷物用昇降機設備保守点検業務
2	履 行 場 所	茨木市宮島一丁目
3	対 象 設 備	別紙1「対象設備一覧表」のとおり
4	履 行 期 間	令和○年4月1日から令和○年3月31日まで
5	設 計 図 書	本業務仕様書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（令和5年版）による。ただし、第3編 運転・監視及び日常点検・保守 第6章 搬送設備 第1節 昇降機、第4編 清掃 第2章 建物内部の清掃 第2節 場所別の清掃（エレベーター）及び、労働安全衛生法第41条第2項に定める性能検査は除外する。
6	一 般 事 項	
	書 類 の 提 出	受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書により必要な書類を発注者が指定する職員（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。
	関係法規等の遵守	1 受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書及び関係法規を遵守するものとする。 2 業務に関連して、必要な官公庁などへの届出、手続きなどは、受注者が行うこと。 なお、これに要する費用は、全て受注者の負担とする。
	機 密 の 保 持	受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩しないこと。
	周 知	受注者は、業務委託の実施に当たって昇降機の停止により、業務に支障をきたすと思われる作業については、作業の内容及び作業日程等を施設管理責任者に通知するとともに、指示を仰ぐこと。
	災 害 防 止	災害防止には十分に注意をし、施設管理責任者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し養生管理し、万一人畜、器物等に被害損傷を与えた場合は、施設管理責任者に報告の上すみやかに措置し、その責任は受注者の負担とする。
	業務委託の従事者	業務委託に従事する者は、 1 昇降機検査資格者で業務の内容に精通し、習熟した者とする。 2 従事者の名簿及び「資格証」の写しを提出すること。 3 業務責任者については、「資格証」の写し並びに「社員証」の写し及び「健康保険証」の写し等、自社による直接雇用を証する書類を提出すること。
	連 絡 体 制	受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。
	他業務等との取合い	業務実施に当たり、別途契約にかかる他業務等と取合いとなる場合

は、発注者受注者協議の上、業務の進捗に支障のないよう相互に協力して行うこと。

負 担 区 分

1 発注者負担

(1) 保守点検に必要な光熱水費

2 受注者負担

(1) 作業服一式

(2) 必要な工具・計測器

(3) 事務用品、消耗品、報告書類

(4) その他必要とされるもの

7 委託概要及び委託範囲

仕

様

昇降機設備各機器の機能を常時適正に発揮させて、安全かつ良好な運転状態を維持させるために定期的に点検を行い、運転状況における性能を総合的に判断し異常や不具合を発見したときは直ちに適切な処理をすること。

1 契約種別

別紙 1「対象設備一覧表」による。

2 定期点検

技術者を派遣し、対象設備の点検を行うこと。

定期点検回数は、別紙 1「対象設備一覧表」による。

3 消耗品、付属品等

保守に用いる次の消耗品、付属品等は、受注者負担とする。

(1) 点検・品質管理・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による摩耗・劣化により、補完・交換を頻繁に行う小部品・油脂類等）を供給すること。

(2) ランプ類、ヒューズ類、補充用油脂類、ビス類、ウェス等

4 故障応答

故障が発生した場合に備え、技術者による 24 時間出動体制を組み、連絡があれば、30 分以内を目標に技術者を派遣し、適切な処置をとること。

5 軽微な事項に対する費用負担

本業務仕様書に記載されていない事柄であっても、保守点検上、施設管理責任者が当然必要と認める軽微な事柄については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担する。

6 建築基準法による定期検査

昇降機検査資格者等による昇降機の総合的な機能を確認する検査を年 1 回行うこと。

7 報告書

(1) 定期点検、緊急事態の発生時、定期検査の報告書を施設管理責任者に 2 部提出すること。

(2) 報告書には、必要に応じ写真及び資料等を添付すること。

8 検 査

受注者は、点検終了後直ちに報告書を作成のうえ施設管理責任者に提出し、実地又は書面による検査を受けること。

9 その他

(1) 特許権等の権利の使用

本点検設備の全部又は一部分についての機構、意匠等についての特許権等の登録がなされている場合、もしくはこれらの権利につき出願公告中の権利の行使については、受注者が一切の責任を負うものとする。

(2) 撤去品及び残材の処置

この仕様に基づく作業によって発生する撤去品及び残材は無償で引取り、受注者の負担において速やかに搬出すること。

(3) 作業計画

業務委託に先立ち施設管理責任者と作業手順、方法、日程等十分に打合せの上、作業の計画をたてること。

なお、変更の必要が生じかつ、その内容が重要と判断される場合は、変更日程を施設管理責任者に報告し、承諾を受けること。

(4) 清掃点検その他

乗場及びかごの敷居溝に異物の有無の確認と清掃点検を行うこと。

運行面での変更指示があれば速やかに対処すること。

(5) 疑義の協議

本業務仕様書に記載されていない事柄で疑義が生じた場合は、施設管理責任者と協議を行う。

(6) 特記事項

- ① 定期的な交換及び修理が必要なものについて、エレベータ保全計画書（１０年間程度）を提出すること。
- ② 閉じ込め救出の実地研修を年１回行うこと。
- ③ 人身事故発生時には、「大阪府建築物に附属する特定の設備等の安全確保に関する条例」に基づき届出を行なうこと。

以上

対 象 設 備 一 覧 表

1 製造会社

日本エレベーター製造株式会社

2 機器仕要

設置場所	青果棟
用 途	荷物用
号 機	7 ～ 8 号機
契約種別	フルメンテ
定期点検 回 数	年 1 2 回
制御方式	交流 2 段 速度
操作方式	単式自動 方式
積載荷重	2.700kg
速 度	30m/min
停止箇所	2 箇所
基 数	2 基
附加装置	監視盤 戸開走行保護装置 停電時自動着床装置 地震時管制運転装置
設置年月	平成 3 1 年 2 月

業 務 仕 様 書

1	業 務 名 称	大阪府中央卸売市場乗用昇降機設備保守点検業務
2	履 行 場 所	茨木市宮島一丁目
3	対 象 設 備	別紙1「対象設備一覧表」のとおり
4	履 行 期 間	令和○年4月1日から令和○年3月31日まで
5	設 計 図 書	本業務仕様書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（令和5年版）による。ただし、第3編 運転・監視及び日常点検・保守 第6章 搬送設備 第1節 昇降機、第4編 清掃 第2章 建物内部の清掃 第2節 場所別の清掃（エレベーター）及び、労働安全衛生法第41条第2項に定める性能検査は除外する。
6	一 般 事 項	
	書 類 の 提 出	受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書により必要な書類を発注者が指定する職員（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。
	関係法規等の遵守	1 受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書及び関係法規を遵守するものとする。 2 業務に関連して、必要な官公庁などへの届出、手続きなどは、受注者が行うこと。 なお、これに要する費用は、全て受注者の負担とする。
	機 密 の 保 持	受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩しないこと。
	周 知	受注者は、業務委託の実施に当たって昇降機の停止により、業務に支障をきたすと思われる作業については、作業の内容及び作業日程等を施設管理責任者に通知するとともに、指示を仰ぐこと。
	災 害 防 止	災害防止には十分に注意をし、施設管理責任者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し養生管理し、万一人畜、器物等に被害損傷を与えた場合は、施設管理責任者に報告の上すみやかに措置し、その責任は受注者の負担とする。
	業務委託の従事者	業務委託に従事する者は、 1 昇降機検査資格者で業務の内容に精通し、習熟した者とする。 2 従事者の名簿及び「資格証」の写しを提出すること。 3 業務責任者については、「資格証」の写し並びに「社員証」の写し及び「健康保険証」の写し等、自社による直接雇用を証する書類を提出すること。
	連 絡 体 制	受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。
	他業務等との取合い	業務実施に当たり、別途契約にかかる他業務等と取合いとなる場合

は、発注者受注者協議の上、業務の進捗に支障のないよう相互に協力して行うこと。

負 担 区 分

1 発注者負担

(1) 保守点検に必要な光熱水費

2 受注者負担

(1) 作業服一式

(2) 必要な工具・計測器

(3) 事務用品、消耗品、報告書類

(4) その他必要とされるもの

7 委託概要及び委託範囲

仕

様

昇降機設備各機器の機能を常時適正に発揮させて、安全かつ良好な運転状態を維持させるために定期的に点検を行い、運転状況における性能を総合的に判断し異常や不具合を発見したときは直ちに適切な処理をすること。

1 契約種別

別紙 1「対象設備一覧表」による。

2 定期点検

技術者を派遣し、対象設備の点検を行うこと。

定期点検回数は、別紙 1「対象設備一覧表」による。

3 消耗品、付属品等

保守に用いる次の消耗品、付属品等は、受注者負担とする。

(1) 点検・品質管理・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による摩耗・劣化により、補完・交換を頻繁に行う小部品・油脂類等）を供給すること。

(2) ランプ類、ヒューズ類、補充用油脂類、ビス類、ウェス等

4 故障応答

故障が発生した場合に備え、技術者による 24 時間出動体制を組み、連絡があれば、30 分以内を目標に技術者を派遣し、適切な処置をとること。

5 軽微な事項に対する費用負担

本業務仕様書に記載されていない事柄であっても、保守点検上、施設管理責任者が当然必要と認める軽微な事柄については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担する。

6 建築基準法による定期検査

昇降機検査資格者等による昇降機の総合的な機能を確認する検査を年 1 回行うこと。

7 報告書

(1) 定期点検、緊急事態の発生時、定期検査の報告書を施設管理責任者に 2 部提出すること。

(2) 報告書には、必要に応じ写真及び資料等を添付すること。

8 検 査

受注者は、点検終了後直ちに報告書を作成のうえ施設管理責任者に提出し、実地又は書面による検査を受けること。

9 その他

(1) 特許権等の権利の使用

本点検設備の全部又は一部分についての機構、意匠等についての特許権等の登録がなされている場合、もしくはこれらの権利につき出願公告中の権利の行使については、受注者が一切の責任を負うものとする。

(2) 撤去品及び残材の処置

この仕様に基づく作業によって発生する撤去品及び残材は無償で引取り、受注者の負担において速やかに搬出すること。

(3) 作業計画

業務委託に先立ち施設管理責任者と作業手順、方法、日程等十分に打合せの上、作業の計画をたてること。

なお、変更の必要が生じかつ、その内容が重要と判断される場合は、変更日程を施設管理責任者に報告し、承諾を受けること。

(4) 清掃点検その他

乗場及びかごの敷居溝に異物の有無の確認と清掃点検を行うこと。

運行面での変更指示があれば速やかに対処すること。

(5) 疑義の協議

本業務仕様書に記載されていない事柄で疑義が生じた場合は、施設管理責任者と協議を行う。

(6) 特記事項

- ① 定期的な交換及び修理が必要なものについて、エレベータ保全計画書（１０年間程度）を提出すること。
- ② 閉じ込め救出の実地研修を年１回行うこと。
- ③ 人身事故発生時には、「大阪府建築物に附属する特定の設備等の安全確保に関する条例」に基づき届出を行なうこと。

以上

対 象 設 備 一 覧 表

1 製造会社

三精テクノロジー株式会社

2 機器仕様

設置場所	管理棟	水産棟	青果棟
用 途	乗用	乗用	乗用
号 機	1 号機	1、3 号機	1、4 号機
契約種別	P O G	P O G	P O G
定期点検 回 数	年 1 2 回	年 1 2 回	年 1 2 回
制御方式	インバータ	インバータ	インバータ
操作方式	乗合全自動 方式	乗合全自動 方式	乗合全自動 方式
積載荷重 定 員	750kg 1 1 名	600kg 9 名	600kg 9 名
速 度	105m/min	60m/min	60m/min
停止箇所	8 箇所	4 箇所	3 箇所
基 数	1 基	2 基	2 基
附加装置	地震管制運転 (普通級 P 波・S 波) 停電管制運転 音声合成 監視盤 福祉仕様 I T V	地震管制運転 (普通級 P 波・S 波) 停電管制運転 音声合成 監視盤 I T V	地震管制運転 (普通級 P 波・S 波) 停電管制運転 音声合成 監視盤 I T V
設置・改修 年月	H20.3 改修	①H21.8 改修 ③H23.2 改修	①H21.8 改修 ④H23.2 改修

業 務 仕 様 書

1	業 務 名 称	大阪府中央卸売市場乗用昇降機設備保守点検業務
2	履 行 場 所	茨木市宮島一丁目
3	対 象 設 備	別紙1「対象設備一覧表」のとおり
4	履 行 期 間	令和○年4月1日から令和○年3月31日まで
5	設 計 図 書	本業務仕様書及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（令和5年版）による。ただし、第3編 運転・監視及び日常点検・保守 第6章 搬送設備 第1節 昇降機、第4編 清掃 第2章 建物内部の清掃 第2節 場所別の清掃（エレベーター）及び、労働安全衛生法第41条第2項に定める性能検査は除外する。
6	一 般 事 項	
	書 類 の 提 出	受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書により必要な書類を発注者が指定する職員（以下「施設管理責任者」という。）に提出すること。
	関係法規等の遵守	1 受注者は、業務委託の実施に当たり、業務仕様書及び関係法規を遵守するものとする。 2 業務に関連して、必要な官公庁などへの届出、手続きなどは、受注者が行うこと。 なお、これに要する費用は、全て受注者の負担とする。
	機 密 の 保 持	受注者は、職務中又はその他の機会に知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩しないこと。
	周 知	受注者は、業務委託の実施に当たって昇降機の停止により、業務に支障をきたすと思われる作業については、作業の内容及び作業日程等を施設管理責任者に通知するとともに、指示を仰ぐこと。
	災 害 防 止	災害防止には十分に注意をし、施設管理責任者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し養生管理し、万一人畜、器物等に被害損傷を与えた場合は、施設管理責任者に報告の上すみやかに措置し、その責任は受注者の負担とする。
	業務委託の従事者	業務委託に従事する者は、 1 昇降機検査資格者で業務の内容に精通し、習熟した者とする。 2 従事者の名簿及び「資格証」の写しを提出すること。 3 業務責任者については、「資格証」の写し並びに「社員証」の写し及び「健康保険証」の写し等、自社による直接雇用を証する書類を提出すること。
	連 絡 体 制	受注者は、緊急時に備え、早急に措置が取れるよう緊急連絡体制表を施設管理責任者に提出すること。
	他業務等との取合い	業務実施に当たり、別途契約にかかる他業務等と取合いとなる場合

は、発注者受注者協議の上、業務の進捗に支障のないよう相互に協力して行うこと。

負 担 区 分

1 発注者負担

(1) 保守点検に必要な光熱水費

2 受注者負担

(1) 作業服一式

(2) 必要な工具・計測器

(3) 事務用品、消耗品、報告書類

(4) その他必要とされるもの

7 委託概要及び委託範囲

仕

様

昇降機設備各機器の機能を常時適正に発揮させて、安全かつ良好な運転状態を維持させるために定期的に点検を行い、運転状況における性能を総合的に判断し異常や不具合を発見したときは直ちに適切な処理をすること。

1 契約種別

別紙 1「対象設備一覧表」による。

2 定期点検

技術者を派遣し、対象設備の点検を行うこと。

定期点検回数は、別紙 1「対象設備一覧表」による。

3 消耗品、付属品等

保守に用いる次の消耗品、付属品等は、受注者負担とする。

(1) 点検・品質管理・故障の処置に必要な部品のうち消耗部品（通常の使用による摩耗・劣化により、補完・交換を頻繁に行う小部品・油脂類等）を供給すること。

(2) ランプ類、ヒューズ類、補充用油脂類、ビス類、ウェス等

4 故障応答

故障が発生した場合に備え、技術者による 24 時間出動体制を組み、連絡があれば、30 分以内を目標に技術者を派遣し、適切な処置をとること。

5 軽微な事項に対する費用負担

本業務仕様書に記載されていない事柄であっても、保守点検上、施設管理責任者が当然必要と認める軽微な事柄については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担する。

6 建築基準法による定期検査

昇降機検査資格者等による昇降機の総合的な機能を確認する検査を年 1 回行うこと。

7 報告書

(1) 定期点検、緊急事態の発生時、定期検査の報告書を施設管理責任者に 2 部提出すること。

(2) 報告書には、必要に応じ写真及び資料等を添付すること。

8 検 査

受注者は、点検終了後直ちに報告書を作成のうえ施設管理責任者に提出し、実地又は書面による検査を受けること。

9 その他

(1) 特許権等の権利の使用

本点検設備の全部又は一部分についての機構、意匠等についての特許権等の登録がなされている場合、もしくはこれらの権利につき出願公告中の権利の行使については、受注者が一切の責任を負うものとする。

(2) 撤去品及び残材の処置

この仕様に基づく作業によって発生する撤去品及び残材は無償で引取り、受注者の負担において速やかに搬出すること。

(3) 作業計画

業務委託に先立ち施設管理責任者と作業手順、方法、日程等十分に打合せの上、作業の計画をたてること。

なお、変更の必要が生じかつ、その内容が重要と判断される場合は、変更日程を施設管理責任者に報告し、承諾を受けること。

(4) 清掃点検その他

乗場及びかごの敷居溝に異物の有無の確認と清掃点検を行うこと。

運行面での変更指示があれば速やかに対処すること。

(5) 疑義の協議

本業務仕様書に記載されていない事柄で疑義が生じた場合は、施設管理責任者と協議を行う。

(6) 特記事項

- ① 定期的な交換及び修理が必要なものについて、エレベータ保全計画書（１０年間程度）を提出すること。
- ② 閉じ込め救出の実地研修を年１回行うこと。
- ③ 人身事故発生時には、「大阪府建築物に附属する特定の設備等の安全確保に関する条例」に基づき届出を行なうこと。

以上

対 象 設 備 一 覧 表

1 製造会社

三菱電機ビルソリューションズ株式会社

2 機器仕様

設置場所	水産棟	青果棟	管理棟
用 途	乗用	乗用	乗用
号 機	2、4号機	2、3号機	2号機
契約種別	フルメンテ、 遠隔閉じ込め救出、 地震時エレベーター自動 診断&復旧システム、 安心ディスプレイ	フルメンテ、 遠隔閉じ込め救出、 地震時エレベーター自動 診断&復旧システム、 安心ディスプレイ	フルメンテ、 遠隔閉じ込め救出、 地震時エレベーター自動 診断&復旧システム、 安心ディスプレイ
定期点検 回 数	遠隔点検 年12回	遠隔点検 年12回	遠隔点検 年12回
	現地点検 年4回	現地点検 年4回	現地点検 年4回
制御方式	インバーター制御	インバーター制御	インバータ制御方式
操作方式	全自動乗合方式	全自動乗合方式	全自動乗合方式
積載荷重 定 員	600kg 9 名	600kg 9 名	750kg 11 名
速 度	60m/min	60m/min	105m/min
停止箇所	4 箇所	3 箇所	8 箇所
基 数	2 基	2 基	1 基
附加装置	P波センサー付地震時管 制運転装置	P波センサー付地震時管 制運転装置	P波センサー付地震時管 制運転装置
	停電時自動着床装置	停電時自動着床装置	停電時自動着床装置
	火災時管制運転装置	火災時管制運転装置	火災時管制運転装置
	戸開走行保護装置	戸開走行保護装置	戸開走行保護装置
	遮煙ドア	遮煙ドア	遮煙ドア
設置・改修 年月	2014年6月 (2号機)	2014年6月 (2号機)	2018年1月 (2号機)
	2014年7月 (4号機)	2014年7月 (3号機)	

業 務 仕 様 書

- 1
- 業務名称
- 大阪府中央卸売市場消防設備点検業務
- 2
- 履行場所
- 茨木市宮島一丁目 大阪府中央卸売市場内各施設
- 3
- 施設概要

- (1) 敷地面積
- 201,351㎡
- (2) 建築面積
- 90,822㎡
- (3) 延床面積
- 134,982㎡
- (4) 主要施設概要（参考）

施設名称	延床面積(㎡)	摘要
卸売場	35,302.50	青果卸売場 19,764.13㎡（一部2階）
		水産卸売場 15,538.37㎡（一部2階）
仲卸売場	17,800.00	青果仲卸売場 10,873.60㎡（120店舗）
		水産仲卸売場 6,926.40㎡（96店舗）
関連商品売場	1,271.55	青果棟 750.75㎡ 水産棟 520.80㎡
冷蔵庫棟	8,986.77	地下1階、地上6階建て
製氷棟	433.77	地上3階建て
西冷蔵庫	1,315.50	平屋建て
高架下冷蔵庫・倉庫	5,836.54	冷蔵庫10室、倉庫3室
管理棟	6,147.45	地下1階、地上7階建て
金融棟	513.72	平屋建て
業者事務所	18,574.94	青果棟2・3階
		水産棟2・3・4階
ごみ中間処理場	1,313.73	地上3階建て
旧バナナ加工施設	1,890.65	平屋建て
加工施設	741.90	青果関係9室、水産関係9室 計18室
配送施設	515.00	18バース
立体駐車場	2010区画	青果・水産2F駐車場棟（平面駐車場含む）

- 4
- 消防設備
- 別紙消防設備等一覧表のとおり
- 5
- 契約期間
- 契約締結日から令和〇年3月31日まで
- 6
- 業務概要

本業務は、「建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和5年版）以降「共通仕様書」という）及び消防法施行規則第31条の6に定める機器点検、総合点検を行うものとする。

(1)機器点検は、令和○年6月～7月に実施し、総合点検は、令和○年11月～令和○年1月に実施すること。具体的な実施日程については事前に発注者の施設管理責任者と十分に調整を行い、点検を実施すること。

(2)点検項目

本業務は、次の①～⑬に示す項目について点検を実施すること。

- ① 消火器
- ② 屋内（外）消火栓設備
- ③ スプリンクラー設備
- ④ ハロゲン化物消火設備
- ⑤ 粉末消火設備（移動式）
- ⑥ 自動火災報知設備
- ⑦ 非常警報設備
- ⑧ 誘導灯
- ⑨ 避難器具
- ⑩ 防排煙設備
- ⑪ 消防用水
- ⑫ 連結送水管設備
- ⑬ 連結散水設備
- ⑭ 非常電源自家発電設備
- ⑮ 非常電源蓄電池設備
- ⑯ 配線

注1）軽微な修理調整、消耗品の交換は本業務に含む。

注2）点検完了後の機器等については点検済みシールを貼ること。

(3) 受注者は、以下の書類を指定する期日までに施設管理責任者に提出すること。

- (ア) 着手届 （1部）
- (イ) 工程表 （1部）
- (ウ) 業務従事者届 （1部）
- (エ) 経歴書（業務責任者のみ提出） （1部）
- (オ) 完了届 （1部）
- (カ) 請求書 （総合点検完了時に一括して1部）
- (キ) 保守点検報告書 （2部） 消防庁告示に定める報告書とする。
- (ク) 耐圧性能検査が必要なホースの一覧表 （2部）

耐圧性能検査が必要なホースがある場合は、収納場所・口径・長さ・製造年を記載した一覧表などを作成し、保守点検報告書の後に編冊すること。

- (ケ) 不良箇所報告書 （2部）

不良箇所がある場合は一覧表を作成して保守点検報告書の後に編冊すること。

(コ) 不良箇所の写真 (2部)

不良箇所がある場合はデジタルカメラで撮影しプリントアウトしたものを保守点検報告書の後に編冊すること。

(サ) 点検結果における不良箇所の修繕費見積書 (1部)

要修繕箇所がある場合は、修繕箇所名・部品名称及び仕様・個数・費用等を明記した見積書を提出すること。また、不良箇所を特定するために別途調査費が必要な場合はその調査費を計上した見積書を提出すること。

(シ) 消防設備等数量表の数量確認書 (1部)

本業務仕様書の別紙「消防設備一覧表」は予定数であり、数量を確認し相違箇所があれば訂正し、提出すること。

(ス) その他

施設管理責任者が本業務遂行上必要と認める書類を提出すること。

7 一般共通事項

(1) 事故防止

受注者は適切な人員を配置し事故等の防止に十分配慮すること。施設管理責任者等が必要と認め指示した場合は器物等に対し養生を行うこと。万一、人畜、器物等に損傷を与えた場合は施設管理責任者に報告の上、速やかに必要措置を行うこと。なお、その際の責任は全て受注者が負う。また、誤報・誤動作が発生した場合は迅速に適切な措置を行い施設管理責任者に報告すること。

(2) 疑義

仕様書等委託内容に疑義が生じた場合には、施設管理責任者と協議し、軽微なものについては、本業務内で施工すること。

(3) 点検作業当日及び翌日のトラブル対応

受注者は、点検作業当日及び翌日（夜間を含む）に限って、当該消防設備等に故障や警報等のトラブルが発生した場合は、本業務委託の範囲内の業務として現場の確認及び必要な措置を行わなければならない。この際の緊急連絡先を施設管理責任者に事前連絡すること。

(4) 守秘義務

受注者は、業務上知り得た機密を自己のために使用し又は、第三者に漏洩してはならない。

(5) 業務従事者

本業務に従事する者は、業務の内容に精通し、かつ、習熟した者を配置すること。また、点検の際には、一定の服装と名札を着用すること。

(6) 軽微な事項に対する費用負担

保守点検の施工上、当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に

要する一切の費用を受注者が負担すること。

(7) 事前調査

受注者は綿密な事前調査及び施設管理責任者と十分に打合せを行い、業務に支障をきたさないよう配慮すること。

(8) 機材等の整頓

受注者は保守点検に使用する機材等は常に整頓し、業務に支障をあたえないこと。

(9) 点検作業日等

点検作業日は、事前に施設管理責任者と十分に調整を行い実施すること。原則として、午前9時～午後5時までに行うこと。ただし、特別に作業を必要とする箇所がある場合は事前打合せをすること。

8 検査

受注者は作業完了後、発注者の検査を受け、不備と認められた箇所については速やかに手直しを行うこと。

「大阪府中央卸売市場」		消防設備等一覧表	
N0	機器名等	数量等（参考）	
1	消火器		
	粉末消火器	604本	・蓄圧式 製造年から5年未満の本数：174本 5年を超え10年未満の本数：430本
2	屋外消火栓設備		
	水源	1ヶ所	RC製600m ³ 地下式 屋内消火栓・スプリンクラー設備と兼用
	加圧送水装置	1組	屋内消火栓設備と兼用
	操作盤	1面	屋内消火栓設備と兼用
	表示盤	1面	屋内消火栓設備と兼用
	屋外消火栓	57箱	表示灯共
	起動用スイッチ	57個	
	音響装置	57台	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	放水試験	1式	総合点検のみ
3	屋内消火栓設備		
	屋内消火栓	49箱	1号消火栓、表示灯共
	起動用スイッチ	49個	
	音響装置	49台	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	放水試験	1式	総合点検のみ
4	スプリンクラー設備		
	加圧送水装置	1組	
	起動装置	1組	
	ヘッド	7994個	
	流水検知装置	5組	
	送水口	5組	
	補助散水栓	2台	
	圧力スイッチ	5個	
	末端試験弁	5個	
	操作盤	1面	
	表示盤	1面	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	放水試験	1式	総合点検のみ
5	ハロゲン化物消火設備		
	消火剤貯蔵容器	8本	68リットル
	容器弁開放器	8本	ガス圧式
	起動用小容器	2個	
	起動用操作函	3個	
	音響装置	2組	
	表示盤	1面	
	圧力スイッチ	2個	
	放出表示灯函	5個	
	選択弁	4個	
	ヘッド	11個	
	配管等	1式	
	配線	1式	
	作動試験	1式	機器・総合点検共
	放出試験	1式	総合点検のみ
6	粉末消火設備		
	移動式粉末消火設備	141台	総合点検時、加圧用ガス容器バルブ点検
	配線	1式	

7	自動火災報知設備		
	受信機	4面	P型1級 340回線, 40回線, 15回線, 10回線
	副受信機	1面	340回線
	感知器	5132個	差動式分布型:147個 差動式スポット型感知器:4439個 定温式スポット型感知器:368個 スポット型光電式感知器(非蓄積):178個
	発信機	56個	P型1級
	音響装置	230灯	
	予備電源	2組	蓄電池
	配線	1式	
8	非常警報設備		
	増幅器	1台	1440W
	起動装置	165個	非常電話
	スピーカー	293個	
	非常電源	1組	
	配線	1式	
9	誘導灯及び誘導標識		
	誘導灯	357灯	
	配線	1式	
10	避難器具		
	救助袋	2組	管理棟6・7階 垂直式
11	防排煙設備		
	排煙装置	2台	モーター駆動
	防火戸	141枚	ドア式S型
	ダンパー	25個	
	排煙口	8個	
	手動起動装置	8組	
	制御盤	3面	10回線以下
	風道	1式	
	配線	1式	
12	消防用水		
	水源	6ヶ所	防火水槽100m ³ ×4ヶ所、受水槽80m ³ ×1ヶ所 受水槽600m ³ ×1ヶ所、標識共
	採水口	2組	
	吸管投入口	8ヶ所	
13	連結送水管設備		
	送水口	10組	総合点検時、耐圧試験10組
	放水口	16個	
	配管等	1式	
14	連結散水設備		
	散水ヘッド	20個	
	送水口	1組	
	配管等	1式	
15	非常電源自家発設備		
	内燃機関	1式	
	発電機	1式	
	燃料層	1式	
	冷却水槽	1式	
	作動試験	1式	
16	非常電源蓄電池設備		
	充電装置	1式	
	蓄電池 12V	2セル	

特定建築物等定期点検業務仕様書

1. 委託名称 大阪府中央卸売市場特殊建築物等定期点検業務
2. 履行場所 茨木市宮島一丁目
3. 建物概要

建物名称	延床面積 (㎡)	階数
管理棟	6,147.45	地上 7 階、地下 1 階
冷蔵庫棟	8,960.47	地上 6 階、地下 1 階

4. 履行期間 契約締結日から令和〇年〇〇月〇〇日まで

5. 委託概要

- (1) 本業務は、建築基準法第 12 条第 2 項及び第 4 項による建築物・建築設備の定期点検を行うものとする。

(但し、昇降機は除く)

- (2) 定期点検の仕様については以下の図書によるものとする。

- ・ 特定建築物定期調査業務基準 2025 年版 (日本建築防災協会 編集・発行)
- ・ 建築設備定期検査業務基準書 2023 年版 (日本建築設備・昇降機センター 編集・発行)
- ・ 防火設備定期検査業務基準書 2025 年版 (日本建築防災協会 編集・発行)
- ・ 建築基準法定期報告 特定建築物調査者必携 2022 年版 (大阪建築防災センター 発行)
- ・ 建築基準法定期報告 建築設備検査者必携 2022 年版 (大阪建築防災センター 発行)
- ・ 建築基準法定期報告 防火設備検査者必携 2022 年版 (大阪建築防災センター 発行)

- (3) 点検調査者の資格について

一級建築士もしくは二級建築士、建築基準適合判定資格者、法定講習の修了者で国土交通大臣から資格証の交付を受けた者 (特定建築物調査員、建築設備検査員、防火設備検査員) とする。

- (4) 受注者は、以下の書類を指定する期日までに提出すること。

- ①着手届 (1 部)
- ②工程表 (1 部)
- ③業務従事者届 (1 部) ※点検調査者の資格の免状の写しを添付のこと。
- ④経歴書 (1 部) ※業務責任者のみ
- ⑤完了届 (1 部)
- ⑥請求書 (1 部)
- ⑦点検報告書 (2 部)

「必携」の様式を使用すること。(別紙参照)

- ⑧二酸化炭素濃度・一酸化炭素濃度測定結果一覧表 (2 部)

主な居室について、「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い作成し、点検報告書の後ろに編冊すること。

- ⑨風量測定結果一覧表 (2 部)

主な居室や火気使用室について、「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い、別表 1 から 3 に必要事項を記載し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑩非常用の照明装置の照度一覧表（2 部）

主な居室について、「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い、別表4に必要事項を記載し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑪給排水設備及び排水設備結果一覧表

主な共用部について、「必須」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い作成し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑫防火設備の検査結果表一覧表（2 部）

主な通路・階段室（防火戸）について「必携」の抜取検査図表の抜取率以上の測定を行い、別表1～5に必要事項を記載し、点検報告書の後ろに編冊すること。

⑬不良内容報告書（2 部）

点検報告書の後ろに編冊すること。

⑭点検写真（2 部）

撮影箇所は、点検項目毎とし、故障箇所は全数とする。（デジカメ可）

⑮点検結果における不良箇所修繕見積書（1 部）

修繕箇所・部品名称・個数等を明記し、故障箇所の特定の為に別途調査が必要であるものはその調査費を計上したものを提出すること。

⑯その他市場担当者が必要とする書類

（5）消防設備、簡易専用水道、自家用電気工作物の点検記録がある。

（6）管理棟は延床面積が 3,000 m²以上あり、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づいた測定などを行っているため、火気使用室を除き、内容を確認し問題なければ、（4）⑧及び⑨については省略できる。

（7）作業可能時間は、原則として平日の午前 9 時から午後 5 時までとする。（休場日も可能。）

6. 一般共通事項

（1）災害防止には十分に注意し、発注者が必要と認め指示した場合には、隣接建物、道路その他に対し、養生管理を行うとともに、万一人畜、器物などに被害損傷を与えた場合は、発注者に報告の上、速やかに処理し、その責任は全て受注者が負担する。また、受注者は、誤報・誤作動等の事態が発生した場合には、迅速に適切な処置をとること。

（2）仕様書と業務内容等に相違ある場合又は疑義を生じた場合には、全て発注者と協議し軽微なものについては、発注者の指示に従い施行する。

（3）作業員は名札を作成し常に明示すること。

（4）仕様書等に記載されていない事項であっても、点検の施行上、発注者が当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担すること。

（5）受注者は、詳細に事前調査を行ったのち各施設管理者と十分打ち合わせを行い、点検の際、各施設の設備等に支障をきたさないように配慮すること。

7. 検査

作業完了後は、関係担当者立会いの上、本業務の完了検査を受け、不備と認められた箇所については速やかに手直しを行うこと。

業務仕様書

1. 業務名称 大阪府中央卸売市場冷凍装置点検整備業務
2. 履行場所 茨木市宮島一丁目
3. 契約期間 契約締結日から令和〇年3月31日まで
4. 業務概要 冷蔵庫棟・西冷蔵庫棟・高架下棟の各冷凍装置の点検整備業務
5. 対象機器 別紙1 参照のこと
6. 一般共通事項
 - (1) 本仕様書は、冷凍装置の点検整備業務について定める。
 - (2) 本仕様書に定めのない事項については、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の建築保全業務共通仕様書（最新版）による。
 - (3) 点検に必要な工具、計測機器等の機材は、機器に付属して設置されているものを除き、受注者の負担とする。
 - (4) 受注者は、本仕様書に記載された事項の解釈について疑義を生じた場合は、施設管理責任者と協議すること。
 - (5) 受注者は、作業着手に先立ち現地調査を行い、現地を十分に把握し、作業の円滑な進捗を図ること。
 - (6) 業務従事者は、その作業等の内容に応じ、必要な知識及び技能を有するものとする。
法令により作業等を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が当該作業等を行うこと。
 - (7) 業務の実施に伴い発生した廃棄物は、原則として受注者の負担とする。
 - (8) 受注者は、作業等の結果を記載した業務報告書を作成し、提出すること。
7. 総合点検整備
 - (1) 本業務は、冷蔵庫棟・西冷蔵庫棟及び高架下棟冷蔵庫の各冷凍機（別紙1 参照）について、別紙2から別紙4の点検整備項目に基づき実施すること。
 - (2) 冷媒フロン取扱い技術者によるフロン排出抑制法定期点検を実施すること。
 - (3) 各冷凍装置は常に運転状態であるため、整備工程は施設管理責任者及び市場関係者と十分打合せの上、行うこと。
8. その他
 - (1) 業務実施中、既設構造物などを破損した場合は、施設管理責任者に連絡するとともに、速やかに原状に復旧すること。
 - (2) 場内での運搬車両等の通行にあたっては、制限速度を守り、場内を通行している車両や通行人に注意を払い、事故の起きないように安全に努めること。

冷凍装置点検整備対象機器一覧

別紙 1

施設名	設置場所	冷凍機の型式	台 数
冷蔵庫棟	1～4階用	SH22F-18H	7
	5階用	SH37F-18H	1
	SF級用	SH37F	2
高架下棟冷蔵庫	No.1機械室		
	R-1	ERW-190B	1
	R-2	ERW-190B	1
	R-3	ERW-150PB2	1
	R-4	ERW-150PB1	1
	No.2機械室		
	R-5	SH15F-12H	1
	R-6	SH15F-12H	1
	No.3機械室		
	R-7	SH15F-12H	1
	R-8	SH15F-12H	1
	No.4機械室		
	R-9	ERW-150PB1	1
	R-10	ERW-190B	1
	R-11	ERW-150PB1	1
	R-12	ERW-190B	1
	No.5機械室		
	R-13	ERW-150PB2	1
	R-14	ERW-150PB1	1
	R-15	ERW-150PB1	1
	R-16	ERW-190B	1
	No.6機械室		
	R-17	ERW-150PB1	1
	R-18	ERW-190B	1
	R-19	ERW-190B	1
	R-20	ERW-150PB1	1
	S-3	ERW-75PA	2
	S-17	ERW-75PA	3
	SE	LCU-NL40P	1
西冷蔵庫棟	F級No.1	KSC-15F	1
	F級No.2	KSC-15F	1
	C級No.1	ERW-110PA	1
	C級No.2	ERW-110PA	1

1)凝縮ユニット廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.凝縮器	フィンの汚れ及び目詰まり
3.冷凍機油	油面・汚れ
4.ドライヤー	出入口の温度差
5.圧力計	誤差の確認
2)冷却器廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.外観	ケーシング・ダクト状態
3.送風機	モーター・インペラーの状態
4.デフロスト状態	ホットガスの状況
	残霜の有無(確認)
5.膨張弁パネル	ガス漏れの有無
3) 配管廻り	
1.冷媒配管	ガス漏れの有無
	冷媒量の確認
2.ドレン配管	水漏れの確認
	エアーカット弁の状態
3.自動機器類	給液電磁弁の作動状況確認
	温度式膨張弁の作動状況確認
4) 冷却塔廻り	
1.冷却塔の運転状態	運転音
	振動
2.冷却水の汚れ	一次側水の汚れ
	二次側水の汚れ
5) 交換部品	
オイルエレメント(Oリング付)	2 組 (R-22)
オイルエレメント(Oリング付)	8 組 (R-404A)
冷凍機油 (20ℓ)	4 缶 (R-22)
冷凍機油 (18ℓ)	1 缶 (R-404A)

1)凝縮ユニット廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.凝縮器	フィンの汚れ及び目詰まり
3.冷凍機油	油面・汚れ
4.ドライヤー	出入口の温度差
5.圧力計	誤差の確認
2)冷却器廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.外観	ケーシング・ダクト状態
3.送風機	モーター・インペラーの状態
4.デフロスト状態	散水・オサイルの状況
	残霜の有無(確認)
5.膨張弁パネル	ガス漏れの有無
3) 配管廻り	
1.冷媒配管	ガス漏れの有無
	冷媒量の確認
2.ドレン配管	水漏れの確認
	エアーカット弁の状態
3.自動機器類	給液電磁弁の作動状況確認
	温度式膨張弁の作動状況確認
3) 冷却塔廻り	
1.冷却塔の運転状態	運転音
	振動
2.冷却水の汚れ	冷却水の汚れ
4) 交換部品	
オイルエレメント (O リング付)	4 組
オイルエレメント (O リング付) カバーパッキン共	7 組
サイドカバーパッキン	7 枚
冷凍機油 (4ℓ)	1 缶
冷凍機油 (20ℓ)	12 缶

1)凝縮ユニット廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.凝縮器	フィンの汚れ及び目詰まり
3.冷凍機油	油面・汚れ
4.ドライヤー	出入口の温度差
5.圧力計	誤差の確認
2)冷却器廻り	
1.運転状態	運転音
	振動
	各圧力・温度
2.外観	ケーシング・ダクト状態
3.送風機	モーター・インペラーの状態
4.デフロスト状態	ホットガスの状況
	残霜の有無(確認)
5.膨張弁パネル	ガス漏れの有無
3) 配管廻り	
1.冷媒配管	ガス漏れの有無
	冷媒量の確認
2.ドレン配管	水漏れの確認
	エアーカット弁の状態
3.自動機器類	給液電磁弁の作動状況確認
	温度式膨張弁の作動状況確認
4) 冷却塔廻り	
1.冷却塔の運転状態	運転音
	振動
2.冷却水の汚れ	一次側水の汚れ
	二次側水の汚れ
5) 交換部品	
オイルエレメント(Oリング付)	2組(R-22)
冷凍機油(20ℓ)	2缶(R-22)

仕 様 書

- 1 業務名称 大阪府中央卸売市場青果低温卸売施設の
低温化設備保守点検業務
- 2 履行場所 茨木市宮島一丁目
- 3 業務内容 低温化設備の保守点検
- 4 仕 様

(1) 点検 (年3回)

機 器 名	数量	作 業 内 容
冷凍機ユニット (室外) LTS-6C-A	1 台	運転状況点検及び調整、保安リレー点検、 冷媒漏れ点検、絶縁抵抗測定、外観目視 点検
凝縮器 (空冷室屋外) TAC-420	1 台	
冷却器 (低温室内) RUS-131-4	4 台	
オーバースライダー電動扉	1 面	作動状況点検、外観目視点検
両引電動扉	1 面	
ビニールカーテン電動式	2 面	
非常灯	7 灯	点灯状況点検
監禁スイッチ	2 か所	作動状況点検

(2) 冷媒漏洩法定検査 (年1回)

機 器 名	数量	作 業 内 容
冷凍機ユニット (室外) LTS-6C-A	1 台	直接法や間接法による冷媒漏洩検査 (冷媒フロン類取扱技術者が実施)
凝縮器 (空冷室屋外) TAC-420	1 台	
冷却器 (低温室内) RUS-131-4	4 台	

(3) 洗浄又は清掃（年1回）

機 器 名	数量	作 業 内 容
冷却器フィン	4 台	洗 浄
冷却器ドレンパン	4 台	清 掃
凝縮器フィン	1 台	洗 浄

業務委託仕様書

1. 委託名称 大阪府中央卸売市場発泡スチロール減容処理機保守点検業務
2. 履行場所 茨木市宮島一丁目
3. 契約期間 令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日まで
4. 業務概要 発泡スチロール減容処理機の保守点検整備業務
5. 対象機器 発泡スチロール減容処理機
 - ①発泡スチロール破碎機（FSC-310SN） 1台
 - ②発泡スチロール減容機（FM-150NB） 1台
 - ③脱臭ユニット 1台

6. 点検内容及び周期

機器名	点検内容	点検回数
発泡スチロール破碎機	運転状況の確認及び調整	1回
発泡スチロール減容機	運転状況の確認及び調整	1回
	油圧作動油交換（60ℓ）	1回
脱臭ユニット	運転状況の確認及び調整	1回
	活性炭及びフィルター取替	1回

7. 共通事項

- （1）受注者は、契約締結後、速やかに業務工程表を発注者に提出すること。
- （2）受注者は、作業日について、事前に発注者へ電子メール等で連絡すること。
- （3）作業時間は、原則午前9時から午後5時までの時間帯において行うこと。
- （4）業務を通じて、不具合箇所等を発見した際は、業務完了報告書において報告すること。
ただし、緊急を要する不具合については、発注者へ速やかに報告すること。
- （5）仕様書等に記載されていない事項であっても、業務の施行上、発注者が当然必要と認める軽微な事項については、その材料及び作業に要する一切の費用を受注者が負担すること。
- （6）業務中は、作業員の安全を確保するため必要な措置を講じること。また施設物品等を損傷した場合は直ちに発注者に届出をし、直ちに原状に回復すること。
- （7）業務の施行により発生する廃材は、すべて受注者の責任において、関係法令を順守し適切に処分すること。
- （8）業務に必要な工事用仮設電力・水道は、発注者の負担とする。
- （9）業務完了の際は、その都度、業務完了報告書を提出すること。なお、見え隠れとなる部分や確認しがたい部分及び経過記録の写真についても併せて提出すること。（1部）

8. 支払方法

費用は業務完了後、受注者の請求に基づき支払うものとする。

9. その他

本仕様書に定めのない事項および疑義があるときは、発注者に申し出て指示を受けること。